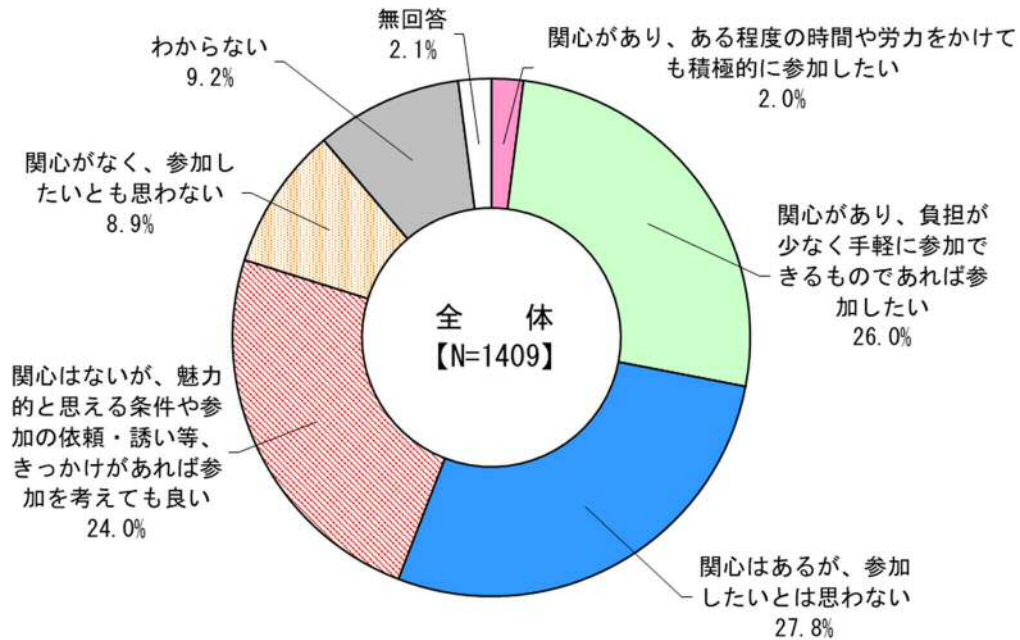


## 市政への関心や参加

【問 14】 あなたの市政への関心や参加について、もっともあてはまるもの一つに○をつけてください。

市政への関心や参加については、「関心はあるが、参加したいと思わない」が 27.8%と最も高く、次いで「関心があり、負担が少なく手軽に参加できるものであれば参加したい」が 26.0%となっている。



### 【対象者全体】

「関心はあるが、参加したいと思わない」が 27.8%と最も高く、次いで「関心があり、負担が少なく手軽に参加できるものであれば参加したい」が 26.0%、「関心はないが、魅力的と思える条件や参加の依頼・誘い等、きっかけがあれば参加を考えてもいい」が 24.0%、「わからない」が 9.2%、「関心がなく、参加したいと思わない」が 8.9%、「関心があり、ある程度の時間や労力をかけても積極的に参加したい」が 2.0%となっている。

### 【性別】

男性では「関心があり、負担が少なく手軽に参加できるものであれば参加したい」が 32.2%と最も高く、女性では「関心はあるが、参加したいと思わない」が 28.9%と最も高くなっている。

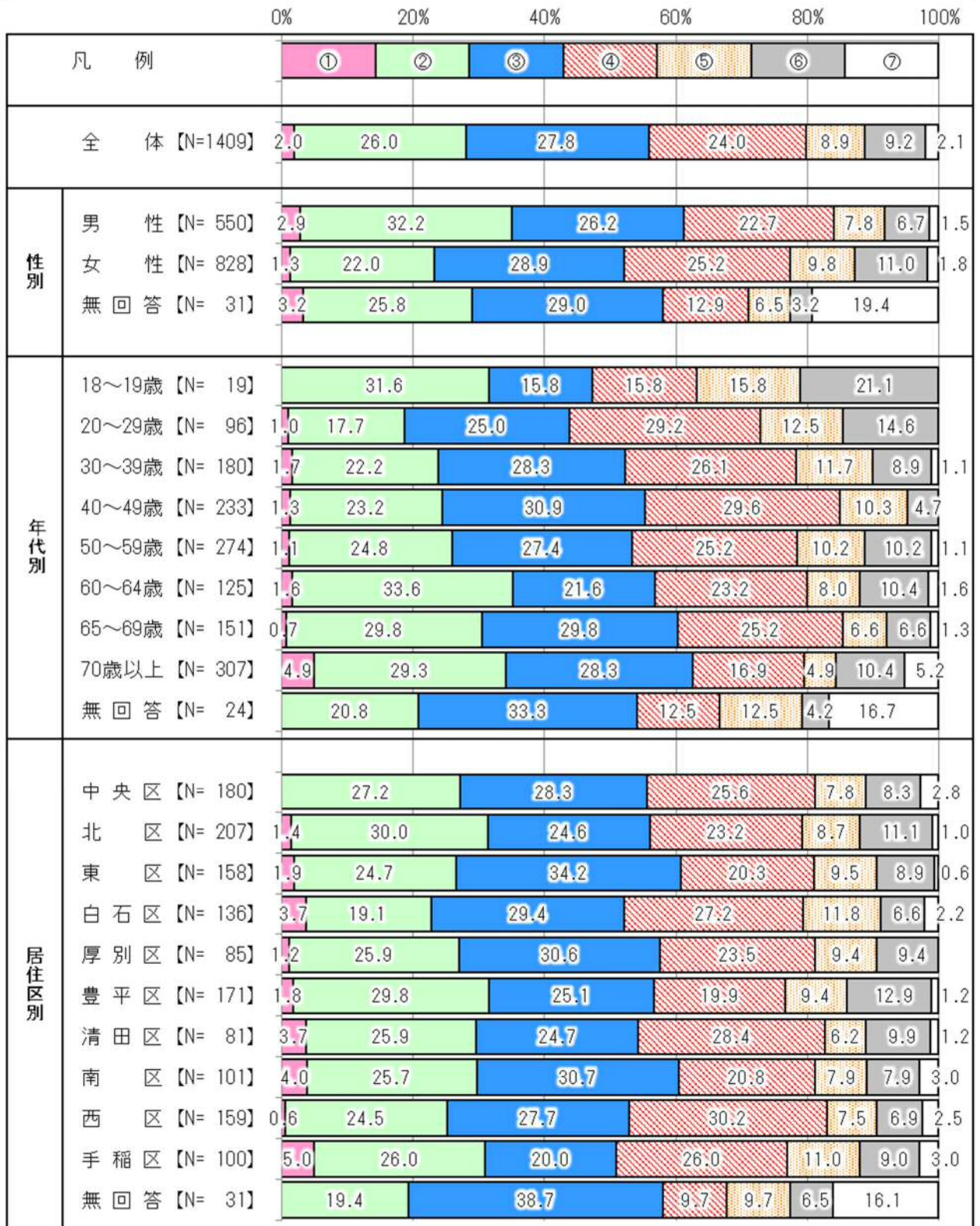
### 【年代別】 ※10 歳代は少数のため参考値とする。

20 歳代では「関心はないが、魅力的と思える条件や参加の依頼・誘い等、きっかけがあれば参加を考えてもいい」が 29.2%と最も高く、60 歳代以上では「関心があり、負担が少なく手軽に参加できるものであれば参加したい」が最も高い。それ以外の年代では「関心があり、負担が少ないものなら参加したい」と「関心はあるが、参加したいと思わない」が拮抗している傾向にある。

### 【居住区別】

北区、豊平区、手稲区では「関心があり、負担が少なく手軽に参加できるものであれば参加したい」が最も高く、中央区、東区、白石区、厚別区、南区では「関心はあるが、参加したいと思わない」が最も高くなっている。

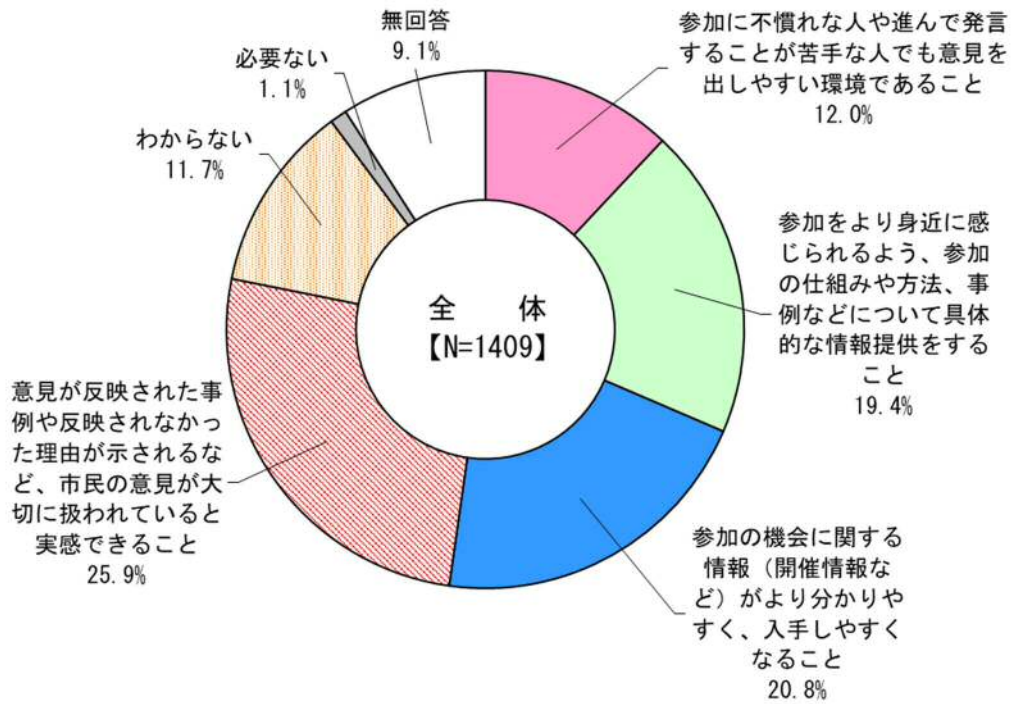
- ①関心があり、ある程度の時間や労力をかけても積極的に参加したい  
 ②関心があり、負担が少なく手軽に参加できるものであれば参加したい ③関心はあるが、参加したいとは思わない  
 ④関心はないが、魅力的と思える条件や参加の依頼・誘い等、きっかけがあれば参加を考えても良い  
 ⑤関心がなく、参加したいとは思わない ⑥わからない ⑦無回答



## 市政への参加しやすさに必要な事柄

【問 15】あなたは、今後、より多くの市民が市政に参加しやすくなるためには、どのようなことが必要であると思いますか。もっともあてはまるもの一つに○をつけてください。

市政への参加しやすさに必要な事柄については、「意見が反映された事例や反映されなかった理由が示されるなど、市民の意見が大切に扱われていると実感できること」が 25.9%、「参加の機会に関する情報（開催情報など）がより分かりやすく、入手しやすくなること」が 20.8%となっている。



### 【対象者全体】

「意見が反映された事例や反映されなかった理由が示されるなど、市民の意見が大切に扱われていると実感できること」が 25.9%と最も高くなっている。次いで、「参加の機会に関する情報（開催情報など）がより分かりやすく、入手しやすくなること」が 20.8%、「参加をより身近に感じられるよう、参加の仕組みや方法、事例などについて具体的な情報提供をすること」が 19.4%、「参加に不慣れな人や進んで発言することが苦手な人でも意見を出しやすい環境であること」が 12.0%、「わからない」が 11.7%、「必要ない」が 1.1%となっている。

### 【性別】

男女ともに「意見が反映された事例や反映されなかった理由が示されるなど、市民の意見が大切に扱われていると実感できること」が最も高く、男性が 26.4%、女性が 26.1%となっている。

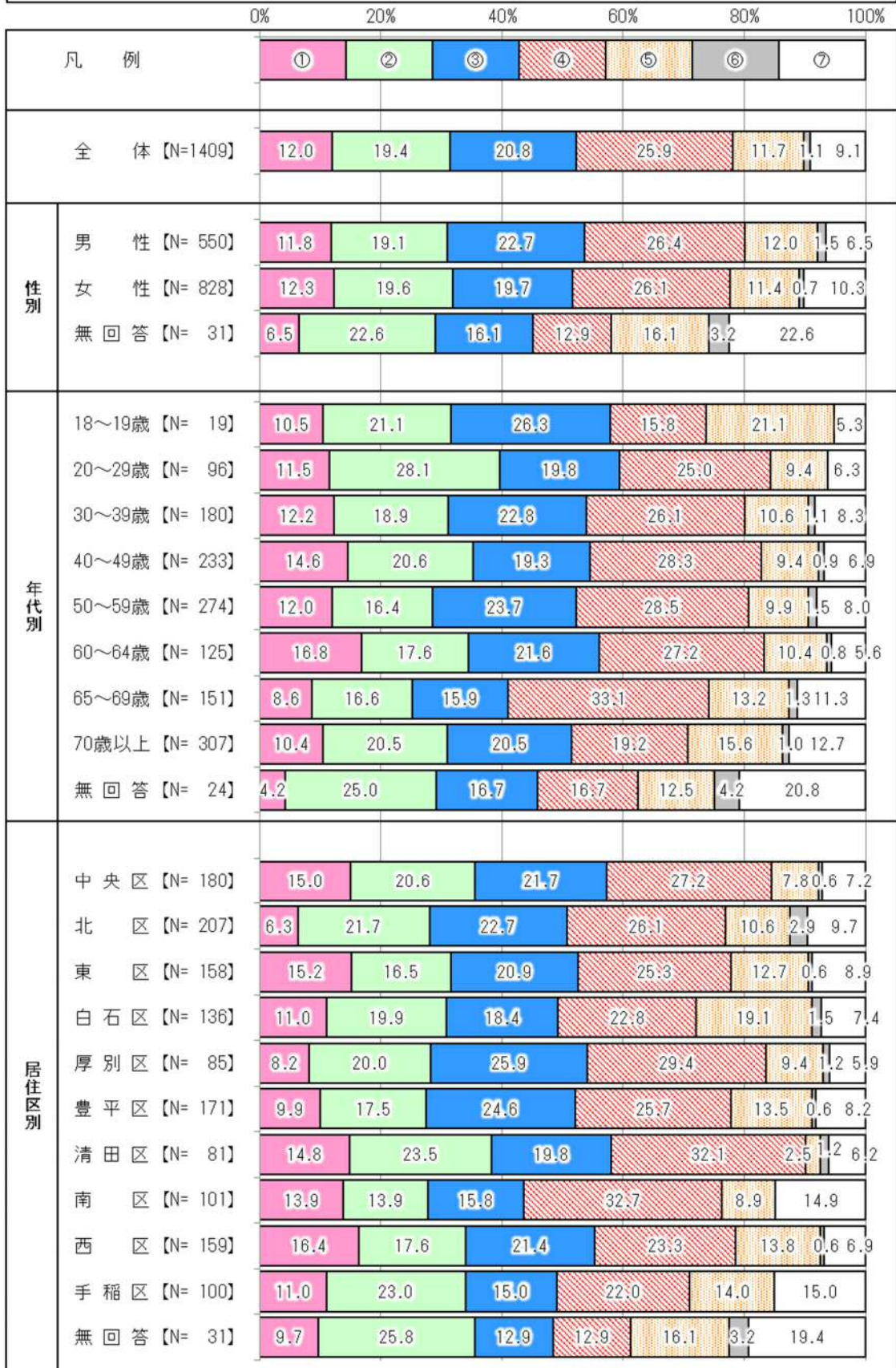
### 【年代別】※10 歳代は少数のため参考値とする。

20 歳代では「参加をより身近に感じられるよう、参加の仕組みや方法、事例などについて具体的な情報提供をすること」が最も高く、30 歳代～60 歳代では「意見が反映された事例や反映されなかった理由が示されるなど、市民の意見が大切に扱われていると実感できること」が最も高くなっている。

### 【居住区別】

手稲区では「参加をより身近に感じられるよう、参加の仕組みや方法、事例などについて具体的な情報提供をすること」が最も高く、その他の区では「意見が反映された事例や反映されなかった理由が示されるなど、市民の意見が大切に扱われていると実感できること」が最も高くなっている。

- ①参加に不慣れな人や進んで発言することが苦手な人でも意見を出しやすい環境であること  
 ②参加をより身近に感じられるよう、参加の仕組みや方法、事例などについて具体的な情報提供をすること  
 ③参加の機会に関する情報（開催情報など）がより分かりやすく、入手しやすくなること  
 ④意見が反映された事例や反映されなかった理由が示されるなど市民の意見が大切に扱われていると実感できること  
 ⑤わからない ⑥必要ない ⑦無回答



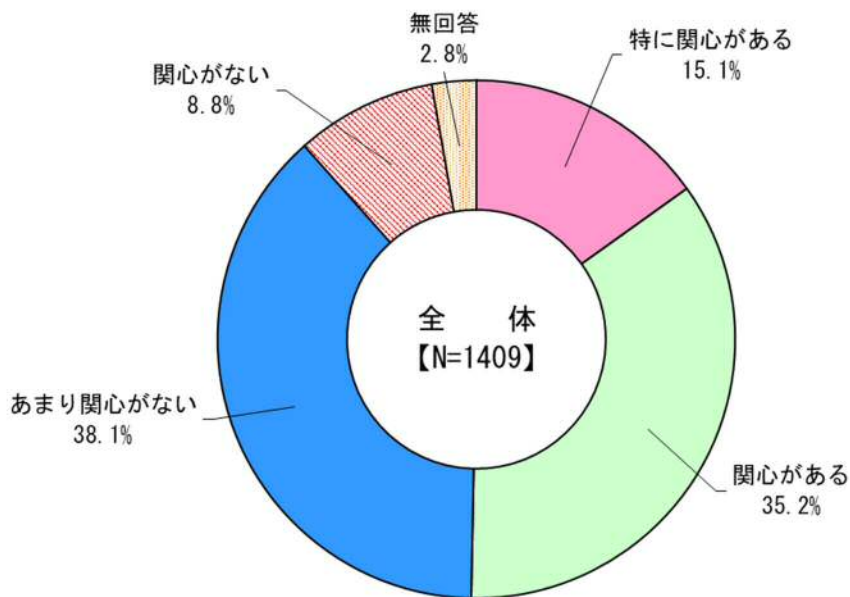
## 海外交流への関心

【問 16】札幌市においても国際社会との関係が深まる中、あなたは、姉妹・友好都市<sup>※1</sup>をはじめとした海外諸都市との往来や外国人との交流<sup>※2</sup>等を通して、異文化を理解し、世界の都市と友好を深めていくことに関心がありますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

※1 札幌市の「姉妹・友好都市」は、ポートランド（アメリカ）、ミュンヘン（ドイツ）、瀋陽（中国）、ノボシビルスク（ロシア）、大田（韓国）の5都市です。

※2 「海外諸都市との往来や外国人との交流」とは、スポーツ、文化芸術、教育、観光、経済など様々な分野における交流を指します。

海外交流への関心については、「特に関心がある」（15.1%）と「関心がある」（35.2%）を合わせた割合（50.3%）が5割となっている。



### 【対象者全体】

「あまり関心がない」が38.1%と最も高くなっている。次いで、「関心がある」が35.2%、「特に関心がある」が15.1%、「関心がない」が8.8%となっている。

### 【性別】

男女ともに「あまり関心がない」が最も高く、男性が38.7%、女性が37.4%となっている。

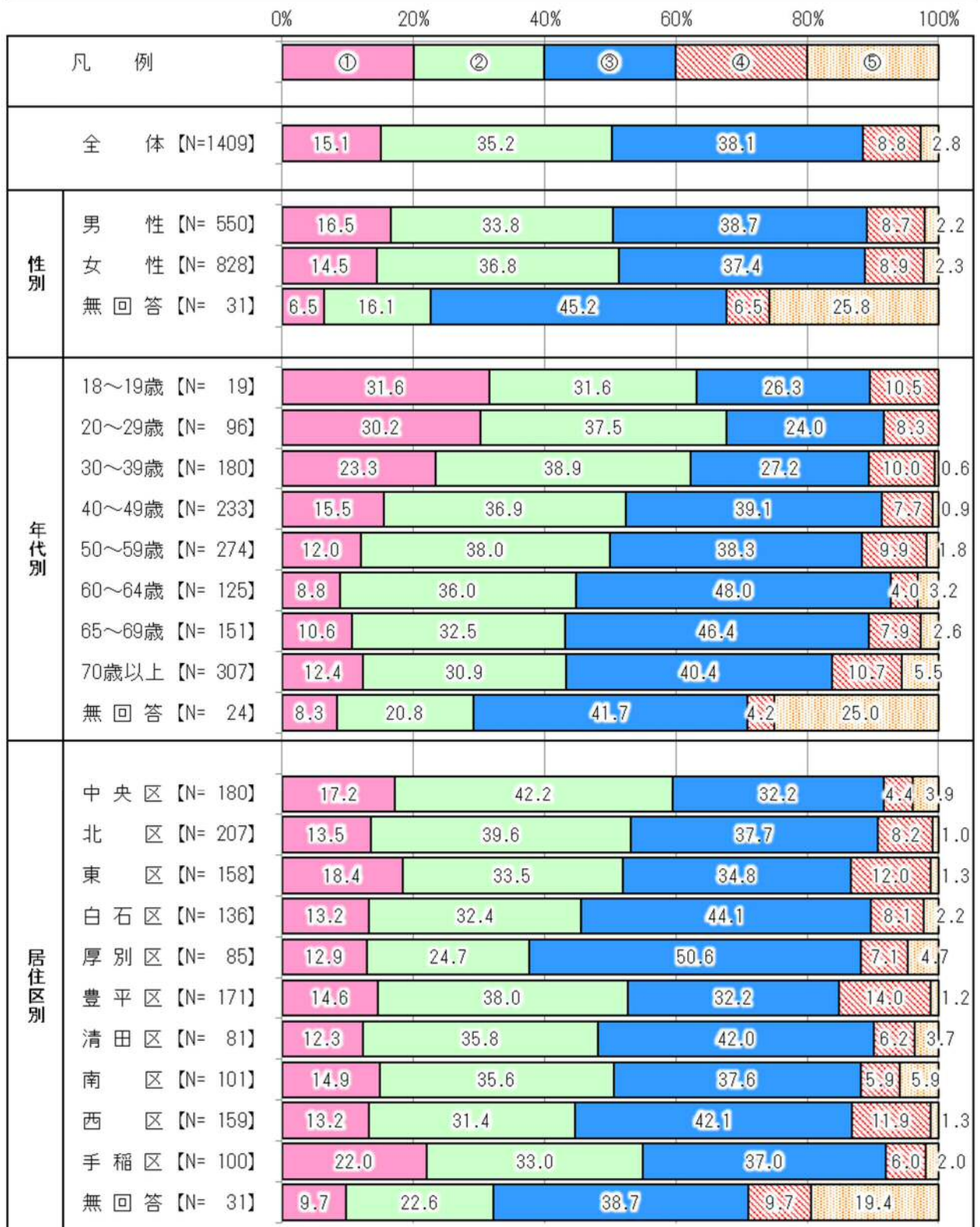
### 【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

20歳代と30歳代では「関心がある」が最も高く、それ以外の年代では「あまり関心がない」が最も高くなっている。

### 【居住区別】

中央区、北区、豊平区で「関心がある」が最も高くなっている。その他の区では「あまり関心がない」が最も高くなっている。

①特に興味がある ②興味がある ③あまり興味がない ④興味がない ⑤無回答



## 行った運動・スポーツ

【問 17】あなたは、この1年間に運動・スポーツを行いましたか。行った場合は、あてはまるものすべてに○をつけてください。

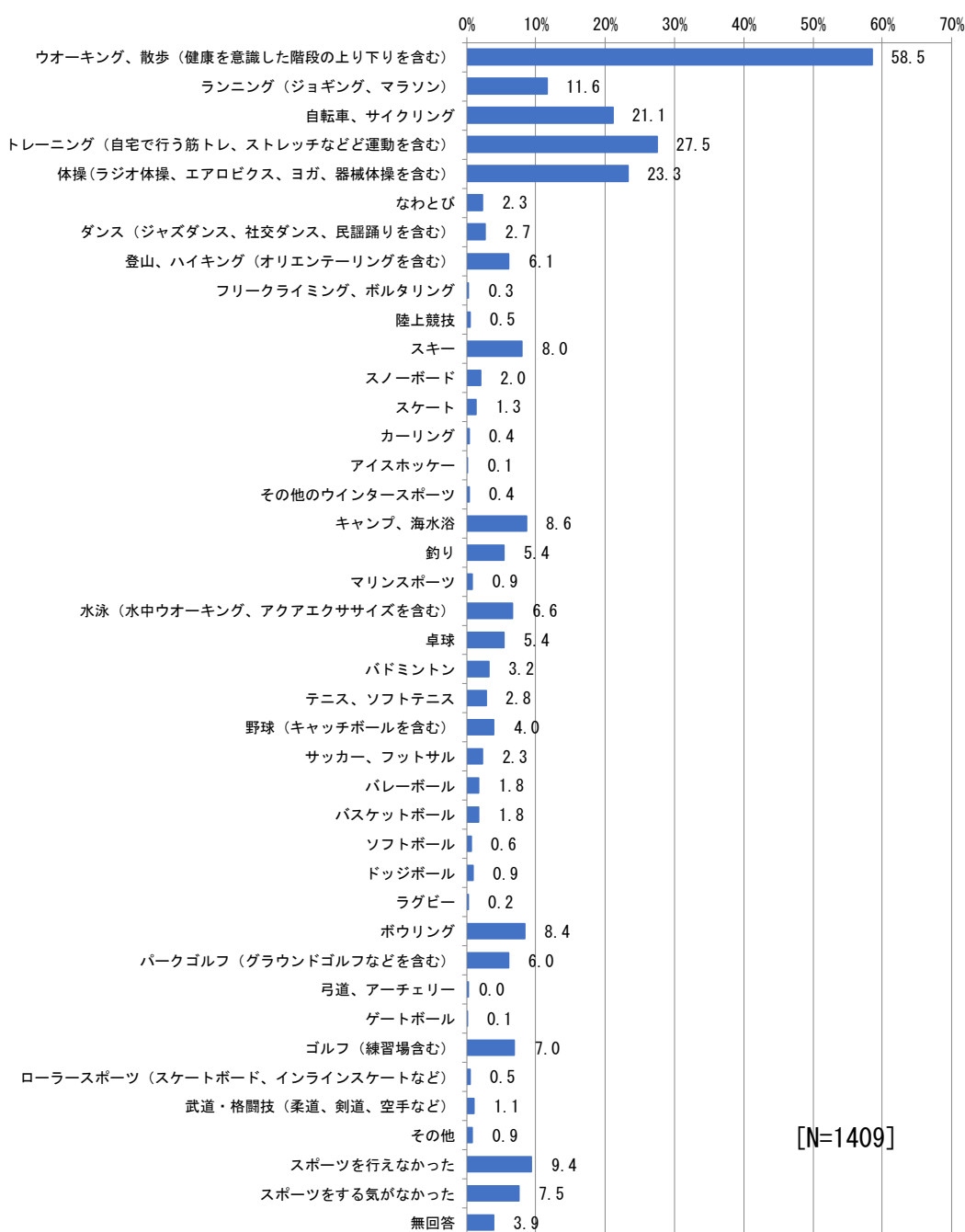
なお、運動・スポーツには、健康づくりを意識して日常生活で行う軽い運動（徒歩通勤、自転車通勤、階段の積極的な利用など）も含まれます。運動・スポーツを行わなかった場合は、「39」または「40」のいずれかに○をつけてください。

※ 障がいに応じた用具やルールの変更などがある競技はもとの競技に含まれます。

例：車いすマラソン → 2. ランニング（ジョギング、マラソン）

ブラインドサッカー → 25. サッカー、フットサル

行った運動・スポーツについては、「ウォーキング、散歩」が58.5%と最も高くなっている。次いで、「トレーニング」が27.5%、「体操」が23.3%、「自転車・サイクリング」が21.1%となっている。





#### 【対象者全体】

行ったスポーツ（運動）については、「ウォーキング、散歩」が58.5%と最も高くなっている。次いで、「トレーニング」が27.5%、「体操」が23.3%、「自転車・サイクリング」が21.1%となっている。

#### 【性別】

男女ともに「ウォーキング、散歩」が最も高く、男性は59.3%、女性は58.3%となっている。

#### 【年代別】※10歳代は少数のため参考値とする。

全年代で「ウォーキング、散歩」が最も高くなっている。20歳代では「ランニング」「卓球」「ボウリング」が他の年代よりも高くなっている。30歳代では「キャンプ」が他の年代よりも高くなっている。

#### 【居住区別】

全居住区で「ウォーキング、散歩」が最も高くなっている。

	回答者数	ウォーキング、散歩（健康を意識した段階の上り下りを含む）	ランニング（ジョギング、マラソン）	自転車、サイクリング	トレニング（自宅で行う筋トレ、ストレッチなどの運動を含む）	体操（ラジオ体操、エアロビクス、ヨガ、器械体操などを含む）	なわとび	ダンス（ジャズダンス、社交ダンス、民謡踊りなどを含む）	登山、ハイキング（オリエンテーリングなどを含む）	
全体	1,409	58.5	11.6	21.1	27.5	23.3	2.3	2.7	6.1	
性別	男性	550	59.3	16.5	22.2	26.2	14.5	1.3	1.1	6.9
	女性	828	58.3	8.6	20.8	28.6	29.5	3.0	3.7	5.7
	無回答	31	48.4	3.2	9.7	19.4	12.9	-	3.2	3.2
年代別	18～19歳	19	52.6	52.6	36.8	52.6	26.3	10.5	10.5	5.3
	20～29歳	96	59.4	30.2	26.0	35.4	18.8	4.2	5.2	7.3
	30～39歳	180	57.8	18.3	27.2	35.0	16.7	5.6	3.9	5.6
	40～49歳	233	60.1	14.6	24.9	24.9	19.7	2.6	0.9	8.2
	50～59歳	274	49.6	9.9	20.4	30.7	24.5	0.7	2.6	5.1
	60～64歳	125	56.0	7.2	17.6	27.2	21.6	3.2	3.2	5.6
	65～69歳	151	62.9	6.0	17.9	22.5	27.8	-	2.0	5.3
	70歳以上	307	65.5	3.6	16.3	21.5	29.3	1.3	2.6	6.2
	無回答	24	45.8	4.2	12.5	16.7	12.5	-	-	4.2
居住区別	中央区	180	68.9	15.6	25.6	35.6	29.4	2.2	4.4	10.0
	北区	207	56.0	15.9	25.6	25.6	26.6	1.4	3.4	5.3
	東区	158	55.7	9.5	20.9	31.0	17.1	2.5	1.9	5.7
	白石区	136	58.1	8.8	24.3	23.5	16.9	-	2.9	5.1
	厚別区	85	50.6	3.5	17.6	17.6	25.9	2.4	3.5	1.2
	豊平区	171	60.8	12.9	21.1	26.9	18.7	1.2	1.8	4.7
	清田区	81	55.6	13.6	14.8	28.4	24.7	3.7	2.5	7.4
	南区	101	57.4	10.9	14.9	29.7	27.7	2.0	1.0	7.9
	西区	159	57.2	11.3	19.5	24.5	22.6	4.4	3.1	8.8
	手稲区	100	61.0	9.0	19.0	31.0	29.0	5.0	2.0	3.0
	無回答	31	48.4	3.2	12.9	16.1	9.7	-	-	3.2

対象者全体の値と比較し10%以上高い

対象者全体の値と比較し10%以上低い

		回答者数	フリークライミング、ボルタリ	陸上競技	スキー	スノーボード	スケート	カーリング	アイスホッケー	その他のウィンタースポーツ	キャンプ、海水浴
全体		1,409	0.3	0.5	8.0	2.0	1.3	0.4	0.1	0.4	8.6
性別	男性	550	0.2	0.5	9.8	2.5	0.4	0.4	0.4	0.4	9.3
	女性	828	0.4	0.5	7.0	1.7	2.1	0.4	-	0.4	8.3
	無回答	31	-	-	3.2	-	-	-	-	-	3.2
年代別	18～19歳	19	-	21.1	26.3	10.5	-	-	-	-	10.5
	20～29歳	96	2.1	-	11.5	7.3	2.1	-	1.0	1.0	10.4
	30～39歳	180	0.6	1.1	12.2	6.7	5.0	0.6	-	1.1	21.7
	40～49歳	233	0.4	0.4	15.5	0.9	2.6	1.3	-	0.4	16.7
	50～59歳	274	-	-	6.6	1.8	0.4	-	0.4	0.4	5.5
	60～64歳	125	-	-	2.4	-	-	-	-	-	4.8
	65～69歳	151	-	-	6.6	-	-	-	-	-	4.0
	70歳以上	307	-	-	2.3	-	0.3	0.3	-	-	1.0
	無回答	24	-	-	4.2	-	-	-	-	-	4.2
居住区別	中央区	180	0.6	-	10.0	2.2	2.8	-	-	0.6	8.3
	北区	207	-	1.0	7.7	2.4	0.5	-	0.5	-	9.2
	東区	158	-	-	6.3	0.6	0.6	-	-	-	9.5
	白石区	136	-	0.7	1.5	2.2	-	0.7	-	-	5.9
	厚別区	85	-	-	4.7	2.4	-	-	-	-	9.4
	豊平区	171	-	0.6	7.0	1.2	2.3	1.2	0.6	0.6	7.6
	清田区	81	1.2	1.2	9.9	4.9	1.2	1.2	-	-	7.4
	南区	101	1.0	-	11.9	2.0	1.0	1.0	-	2.0	10.9
	西区	159	0.6	0.6	9.4	1.9	1.3	-	-	0.6	8.2
	手稲区	100	-	1.0	14.0	2.0	4.0	-	-	-	11.0
	無回答	31	-	-	6.5	-	-	-	-	-	6.5

		回答者数	釣り	マリンスポーツ(ボート、スキューバダイビングなどを含む)	水泳(水中ウォーキング、アクアエクササイズを含む)	卓球	バドミントン	テニス、ソフトテニス	野球(キャッチボールなどを含む)	サッカー、フットサル	バレーボール(ソフトバレーボールなどを含む)
全体		1,409	5.4	0.9	6.6	5.4	3.2	2.8	4.0	2.3	1.8
性別	男性	550	10.7	1.1	5.8	5.6	2.9	3.3	6.5	4.0	2.0
	女性	828	2.1	0.7	7.2	5.4	3.5	2.5	2.3	1.2	1.7
	無回答	31	-	-	3.2	-	-	-	3.2	-	-
年代別	18～19歳	19	15.8	-	5.3	31.6	36.8	15.8	21.1	36.8	47.4
	20～29歳	96	6.3	2.1	6.3	16.7	11.5	8.3	10.4	8.3	7.3
	30～39歳	180	5.6	2.8	10.6	3.9	6.1	3.9	4.4	5.0	1.7
	40～49歳	233	6.0	1.3	9.4	6.0	4.7	2.1	9.0	2.6	0.9
	50～59歳	274	3.6	-	3.6	3.3	0.7	2.2	1.5	0.7	0.4
	60～64歳	125	4.0	-	7.2	4.0	0.8	1.6	-	-	0.8
	65～69歳	151	7.3	-	4.6	6.0	-	4.0	1.3	-	0.7
	70歳以上	307	5.2	0.7	5.9	3.3	0.7	0.7	2.0	-	0.3
	無回答	24	4.2	-	4.2	-	-	-	4.2	-	-
居住区別	中央区	180	5.6	2.2	8.9	7.2	4.4	3.9	5.0	2.2	3.3
	北区	207	6.3	0.5	4.8	4.3	4.8	2.9	6.8	3.9	1.9
	東区	158	5.7	0.6	5.1	3.8	3.8	1.3	2.5	1.9	1.3
	白石区	136	7.4	0.7	5.1	7.4	2.9	1.5	2.2	2.2	1.5
	厚別区	85	1.2	-	3.5	2.4	2.4	2.4	2.4	3.5	3.5
	豊平区	171	2.9	1.8	11.7	3.5	2.3	4.1	1.8	2.9	1.2
	清田区	81	6.2	-	6.2	7.4	2.5	1.2	3.7	2.5	2.5
	南区	101	4.0	-	5.0	5.9	3.0	2.0	4.0	1.0	1.0
	西区	159	5.7	0.6	5.7	7.5	1.3	5.0	5.0	0.6	1.3
	手稲区	100	9.0	1.0	8.0	6.0	4.0	2.0	4.0	2.0	1.0
	無回答	31	3.2	-	6.5	-	-	-	6.5	-	-

		回答者数	バスケットボール	ソフトボール	ドッジボール	ラグビー、タグラグビー	ボウリング	パークゴルフ（グラウンドゴルフなどを含む）	弓道、アーチェリー、射撃	ゲートボール	ゴルフ（練習場含む、シミュレーションゴルフなどを含む）
全体		1,409	1.8	0.6	0.9	0.2	8.4	6.0	0.2	0.1	7.0
性別	男性	550	2.2	0.9	1.5	0.4	10.0	9.6	0.2	0.2	13.3
	女性	828	1.6	0.5	0.6	0.1	7.5	3.7	0.2	-	2.9
	無回答	31	-	-	-	-	3.2	3.2	-	-	3.2
年代別	18～19歳	19	42.1	15.8	21.1	-	21.1	-	5.3	-	-
	20～29歳	96	8.3	1.0	3.1	-	21.9	4.2	1.0	-	2.1
	30～39歳	180	2.2	1.7	0.6	0.6	8.3	2.8	0.6	-	3.9
	40～49歳	233	1.3	-	0.4	0.4	10.7	3.4	-	-	6.4
	50～59歳	274	0.4	-	1.1	0.4	8.0	2.6	-	-	9.9
	60～64歳	125	-	0.8	-	-	6.4	4.0	-	0.8	8.0
	65～69歳	151	-	-	-	-	7.9	9.3	-	-	7.9
	70歳以上	307	0.3	0.3	0.3	-	3.3	13.7	-	-	7.8
	無回答	24	-	-	-	-	4.2	-	-	-	4.2
居住区別	中央区	180	2.8	1.1	1.1	0.6	11.7	3.9	-	-	7.8
	北区	207	1.9	1.9	1.9	-	7.7	6.8	-	-	8.7
	東区	158	1.3	-	0.6	0.6	5.7	5.1	-	-	7.6
	白石区	136	2.2	0.7	0.7	-	9.6	8.1	0.7	-	4.4
	厚別区	85	2.4	-	1.2	-	4.7	9.4	-	-	7.1
	豊平区	171	1.2	0.6	-	-	6.4	2.9	0.6	-	8.2
	清田区	81	3.7	1.2	2.5	1.2	11.1	2.5	-	-	4.9
	南区	101	1.0	-	1.0	-	8.9	12.9	-	1.0	5.0
	西区	159	0.6	-	0.6	-	10.7	4.4	-	-	8.2
	手稲区	100	2.0	-	-	-	7.0	10.0	1.0	-	5.0
	無回答	31	-	-	-	-	6.5	-	-	-	3.2

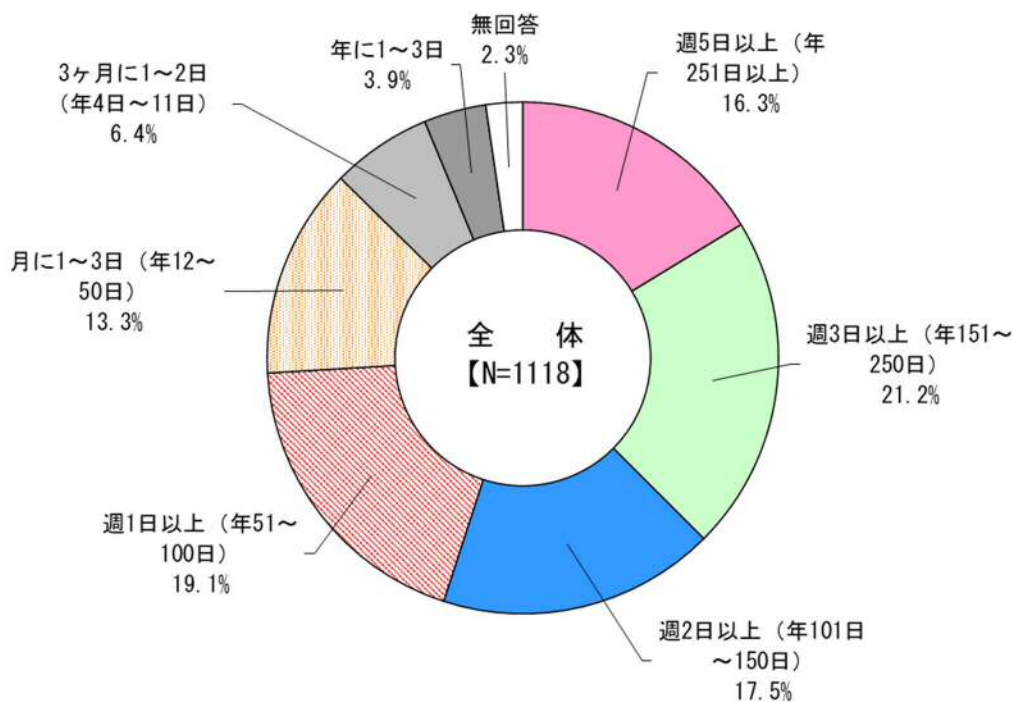
(単位：%)

		回答者数	ボード、インラインスケートなどを含む)	武道・格闘技（柔道、剣道、空手など）	その他	スポーツを行えなかった	スポーツをする気がなかった	無回答
全体		1,409	0.5	1.1	0.9	9.4	7.5	3.9
性別	男性	550	0.9	1.5	1.3	8.4	7.3	3.5
	女性	828	0.2	0.8	0.6	10.0	7.9	3.5
	無回答	31	-	-	-	9.7	3.2	22.6
年代別	18～19歳	19	5.3	5.3	5.3	5.3	10.5	-
	20～29歳	96	2.1	4.2	5.2	8.3	6.3	1.0
	30～39歳	180	0.6	2.2	1.1	8.3	6.1	1.1
	40～49歳	233	0.4	0.9	-	8.2	7.3	0.4
	50～59歳	274	0.4	0.4	0.4	12.4	10.2	2.9
	60～64歳	125	-	0.8	0.8	13.6	9.6	4.8
	65～69歳	151	-	0.7	0.7	11.3	7.9	4.0
	70歳以上	307	0.3	0.3	0.3	6.2	5.5	8.5
	無回答	24	-	-	-	8.3	4.2	20.8
居住区別	中央区	180	-	0.6	-	6.7	4.4	2.8
	北区	207	-	1.0	0.5	9.7	6.8	2.4
	東区	158	0.6	-	0.6	13.3	7.6	1.9
	白石区	136	0.7	0.7	0.7	14.7	5.9	3.7
	厚別区	85	-	3.5	1.2	14.1	7.1	5.9
	豊平区	171	-	0.6	0.6	7.6	8.2	2.9
	清田区	81	1.2	1.2	1.2	6.2	14.8	7.4
	南区	101	2.0	2.0	3.0	5.9	6.9	6.9
	西区	159	0.6	1.9	1.3	8.2	8.8	4.4
	手稲区	100	1.0	1.0	1.0	6.0	10.0	2.0
	無回答	31	-	-	-	12.9	3.2	16.1

## 運動・スポーツの頻度

【問 18】あなたが、問 17 で答えた運動・スポーツを行った日数を全部合わせると、1 年間で何日くらいになりますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

スポーツの頻度については、「週 3 日以上」が 21.2%で最も高くなっている。次いで「週 1 日以上」が 19.1%となっている。



### 【対象者全体】

「週 3 日以上」が 21.2%と最も高くなっている。次いで、「週 1 日以上」が 19.1%、「週 2 日以上」が 17.5%、「週 5 日以上」が 16.3%となっている。

### 【性別】

男性は「週 3 日」と「週 1 日以上」が 20.4%と最も高く、女性は「週 3 日以上」が 22.1%と最も高くなっている。

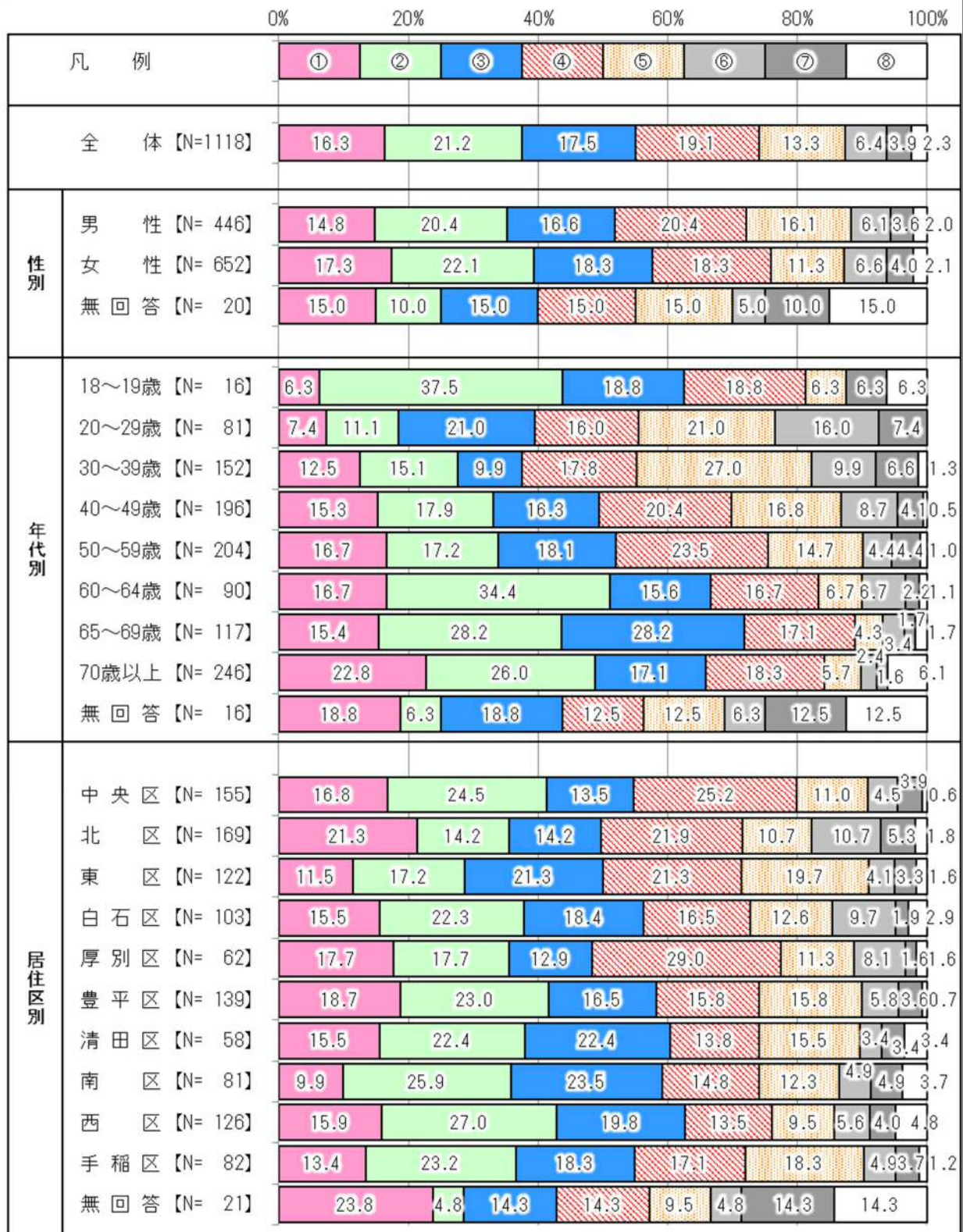
### 【年代別】 ※10 歳代は少数のため参考値とする。

20 歳代は「週 2 日以上」と「月に 1~3 日」が、30 歳代は「月に 1~3 日」が、40~50 歳代は「週 1 日以上」、60 歳代以降は「週 3 日以上」が最も高くなっている。年代が上がるほどスポーツの頻度が増加する傾向にある。

### 【居住区別】

白石区、豊平区、南区、西区、手稲区では「週 3 日以上」が最も高く、中央区、北区、厚別区では「週 1 日以上」が最も高く、東区では「週 1 日以上」「週 2 日以上」が同率で最も高くなっている。清田区では「週 2 日以上」「週 3 日以上」が同率で最も高くなっている。

①週5日以上（年251日以上） ②週3日以上（年151～250日）  
 ③週2日以上（年101日～150日） ④週1日以上（年51～100日）  
 ⑤月に1～3日（年12～50日） ⑥3ヶ月に1～2日（年4日～11日） ⑦年に1～3日 ⑧無回答

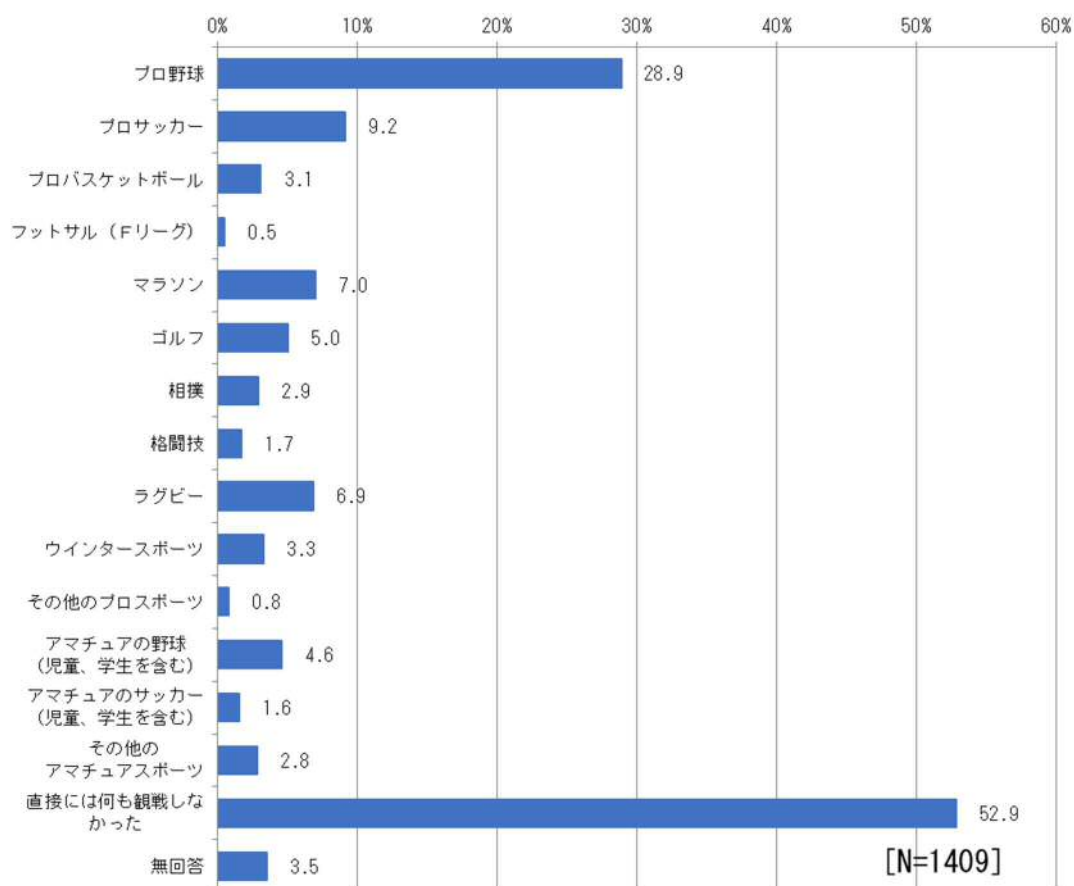




## 直接観戦したスポーツ

【問 19】あなたは、この1年間に（テレビなどではなく）直接スポーツを観戦しましたか。観戦した場合は、あてはまるものすべてに○をつけてください。なお、直接には何も観戦しなかった方は「15」だけに○をつけてください。

直接観戦したスポーツについては、「直接には何も観戦しなかった」が 52.9%で最も高くなっている。次いで「プロ野球」が 28.9%となっている。



### 【対象者全体】

「直接には何も観戦しなかった」が 52.9%と最も高くなっている。次いで、「プロ野球」が 28.9%、「プロサッカー」が 9.2%、「マラソン」が 7.0%となっている。

### 【性別】

男女ともに「直接には何も観戦しなかった」が最も高く、男性では 48.4%、女性では 55.8%となっている。

### 【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

すべての年代において「直接には何も観戦しなかった」が最も高く、特に 30歳代で 61.1%となっている。

### 【居住区別】

全居住区において「直接には何も観戦しなかった」が最も高くなっている。

		回答者数	プロ野球	プロサッカー	プロバスケットボール	フットサル（フリーグ）	マラソン	ゴルフ	相撲	格闘技
全体		1,409	28.9	9.2	3.1	0.5	7.0	5.0	2.9	1.7
性別	男性	550	34.0	11.1	3.1	0.4	6.9	8.2	3.5	3.1
	女性	828	25.8	8.2	3.3	0.6	7.0	3.0	2.7	0.7
	無回答	31	19.4	-	-	-	9.7	3.2	-	3.2
年代別	18～19歳	19	42.1	-	-	-	-	-	5.3	5.3
	20～29歳	96	30.2	13.5	4.2	2.1	4.2	1.0	2.1	3.1
	30～39歳	180	22.2	12.2	2.2	0.6	5.0	2.2	2.2	2.2
	40～49歳	233	32.2	9.0	3.9	0.9	5.2	3.4	0.4	1.7
	50～59歳	274	28.1	9.5	2.6	-	6.9	5.8	1.5	1.5
	60～64歳	125	31.2	12.0	4.0	-	6.4	5.6	4.8	0.8
	65～69歳	151	33.8	7.3	2.6	-	8.6	9.3	5.3	1.3
	70歳以上	307	27.7	6.8	3.6	0.7	10.4	6.5	4.9	1.6
	無回答	24	12.5	-	-	-	8.3	4.2	-	-
居住区別	中央区	180	28.9	8.3	2.8	-	11.7	5.6	2.8	1.1
	北区	207	31.9	8.7	2.4	0.5	9.2	6.3	3.9	2.9
	東区	158	31.6	8.2	1.9	0.6	6.3	3.8	3.2	0.6
	白石区	136	25.7	8.1	4.4	-	2.2	2.9	2.9	2.2
	厚別区	85	30.6	16.5	5.9	1.2	4.7	5.9	4.7	2.4
	豊平区	171	30.4	12.3	4.1	-	7.6	6.4	1.8	1.2
	清田区	81	28.4	8.6	6.2	1.2	6.2	6.2	2.5	1.2
	南区	101	27.7	8.9	-	1.0	5.0	4.0	2.0	-
	西区	159	29.6	8.8	2.5	-	7.5	5.0	3.1	1.3
	手稲区	100	22.0	7.0	4.0	2.0	5.0	4.0	3.0	5.0
	無回答	31	19.4	-	-	-	6.5	3.2	-	-

対象者全体の値と比較し10%以上高い

対象者全体の値と比較し10%以上低い

(単位：%)

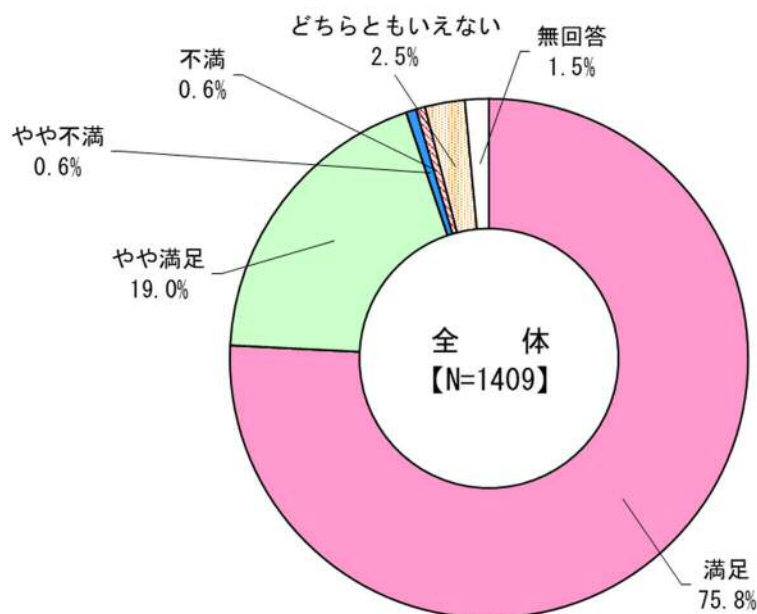
		回答者数	ラグビー	ウィンタースポーツ	その他のプロスポーツ	アマチュアの野球(児童、学生を含む)	アマチュアのサッカー(児童、学生を含む)	その他のアマチュアスポーツ	直接には何も観戦しなかった	無回答
全体		1,409	6.9	3.3	0.8	4.6	1.6	2.8	52.9	3.5
性別	男性	550	7.6	3.3	0.7	7.8	1.1	3.1	48.4	3.5
	女性	828	6.6	3.5	0.8	2.7	1.9	2.8	55.8	3.0
	無回答	31	-	-	-	-	-	-	54.8	19.4
年代別	18～19歳	19	10.5	5.3	-	15.8	-	-	52.6	-
	20～29歳	96	9.4	3.1	1.0	5.2	3.1	3.1	55.2	2.1
	30～39歳	180	7.2	2.2	1.7	2.8	2.8	2.2	61.1	0.6
	40～49歳	233	7.7	1.7	0.4	4.7	3.0	5.6	48.9	0.4
	50～59歳	274	10.2	3.6	0.4	3.6	2.2	1.8	52.6	1.5
	60～64歳	125	8.0	6.4	1.6	4.0	-	4.8	47.2	2.4
	65～69歳	151	4.0	4.0	0.7	4.0	0.7	0.7	50.3	4.6
	70歳以上	307	3.6	3.6	0.7	6.5	-	2.6	53.7	8.5
	無回答	24	-	-	-	-	-	-	58.3	25.0
居住区別	中央区	180	7.8	6.7	-	3.9	1.1	2.8	56.1	1.1
	北区	207	6.8	2.9	2.4	7.2	1.9	2.9	48.3	3.4
	東区	158	7.0	1.9	1.3	2.5	1.3	3.2	54.4	1.9
	白石区	136	5.1	2.9	-	0.7	2.2	1.5	56.6	4.4
	厚別区	85	4.7	3.5	-	2.4	3.5	2.4	52.9	1.2
	豊平区	171	7.6	2.3	0.6	4.7	1.8	1.8	52.0	2.3
	清田区	81	7.4	4.9	-	8.6	2.5	6.2	46.9	4.9
	南区	101	3.0	3.0	-	5.9	-	2.0	53.5	5.9
	西区	159	10.1	3.1	1.9	3.1	0.6	2.5	50.9	3.8
	手稲区	100	9.0	2.0	-	10.0	2.0	6.0	56.0	5.0
	無回答	31	-	3.2	-	-	-	-	58.1	19.4

## 札幌の水道

【問 20】あなたは、札幌の水道に関する次の事柄についてどのくらい満足していますか。(1)から(3)までの各項目についてそれぞれあてはまるもの一つに○をつけてください。また、「3. やや不満」「4. 不満」に○をつけた方は、具体的な理由をお書きください。

- (1) 止まることなく水道水を安定してお届けすること  
(事前にお知らせする水道管の工事などの場合を除く)

水道水の安定供給については、「満足」(75.8%)と「やや満足」(19.0%)を合わせた割合(94.8%)が全体の9割以上を占めている。



### 【対象者全体】

「満足」が75.8%と最も高くなっている。次いで「やや満足」が19.0%、「どちらともいえない」が2.5%、「不満」「やや不満」が0.6%となっている。

### 【性別】

男女ともに「満足」が最も高くなっており、男性は72.0%、女性は78.7%である。

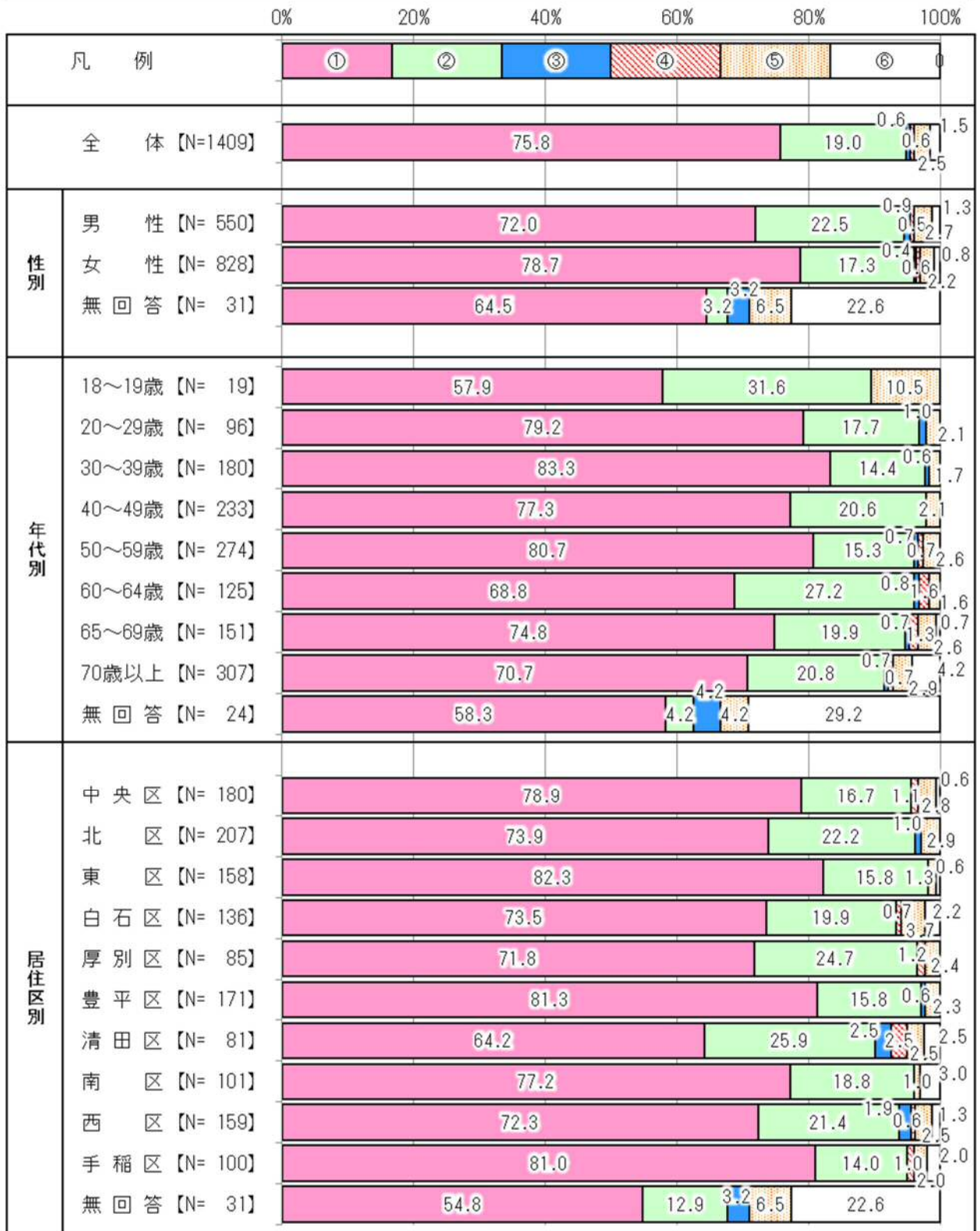
### 【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

全年代で「満足」が7割程度以上となっている。その中でも30歳代が83.3%と最も高く、60歳代前半が68.8%と最も低くなっている。

### 【居住区別】

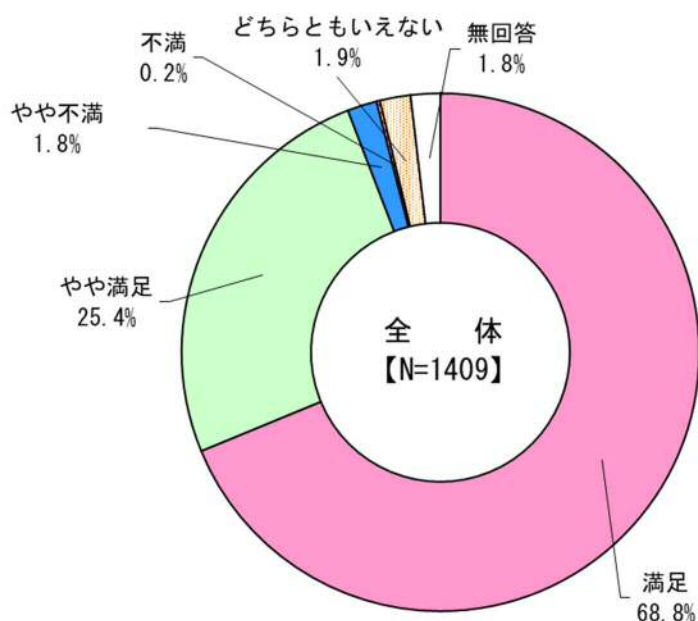
清田区を除く全居住区で「満足」が7割以上となっている。清田区では「満足」は64.2%となっている。

①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤どちらともいえない ⑥無回答



## (2) 安全で良質な水道水をお届けすること

安全で良質な水道水の供給については、「満足」(68.8%)と「やや満足」(25.4%)を合わせた割合(94.2%)が約9割を占めている。



### 【対象者全体】

「満足」が68.8%、「やや満足」が25.4%、「どちらともいえない」が1.9%、「やや不満」が1.8%、「不満」が0.2%となっている。

### 【性別】

男女ともに「満足」が最も高く、男性が67.5%、女性が69.9%となっている。

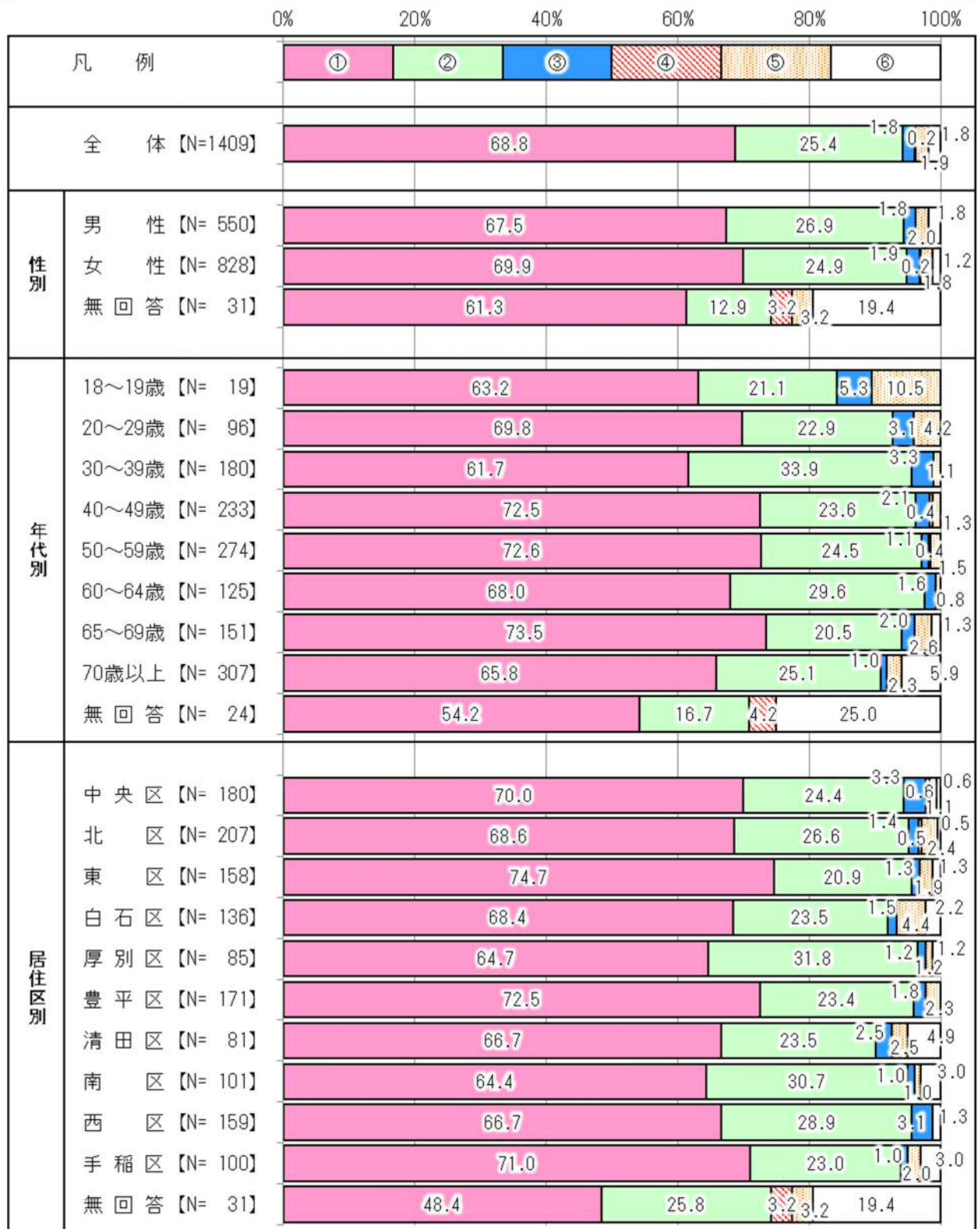
### 【年代別】※10歳代は少数のため参考値とする。

すべての年代で「満足」が6割以上となっている。60歳代後半では「満足」は73.5%と最も高い。

### 【居住区別】

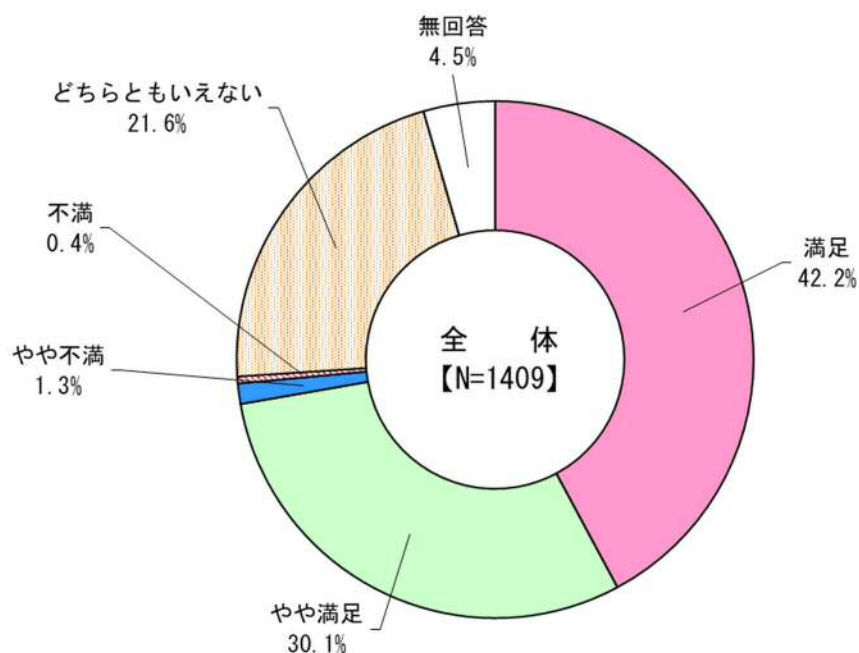
全居住区で「満足」が6割以上となっている。その中でも東区が74.7%と最も高くなっている。

①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤どちらともいえない ⑥無回答



### (3) お客さまサービス（問い合わせ対応・広報）

お客様サービスについては、「満足」（42.2%）と「やや満足」（30.1%）を合わせた割合（72.3%）が全体の7割を占めている。



#### 【対象者全体】

「満足」が42.2%と最も高くなっている。次いで、「やや満足」が30.1%、「どちらともいえない」が21.6%、「やや不満」が1.3%、「不満」が0.4%となっている。

#### 【性別】

男女ともに「満足」が最も高く、男性が38.0%、女性が45.2%となっている。

#### 【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

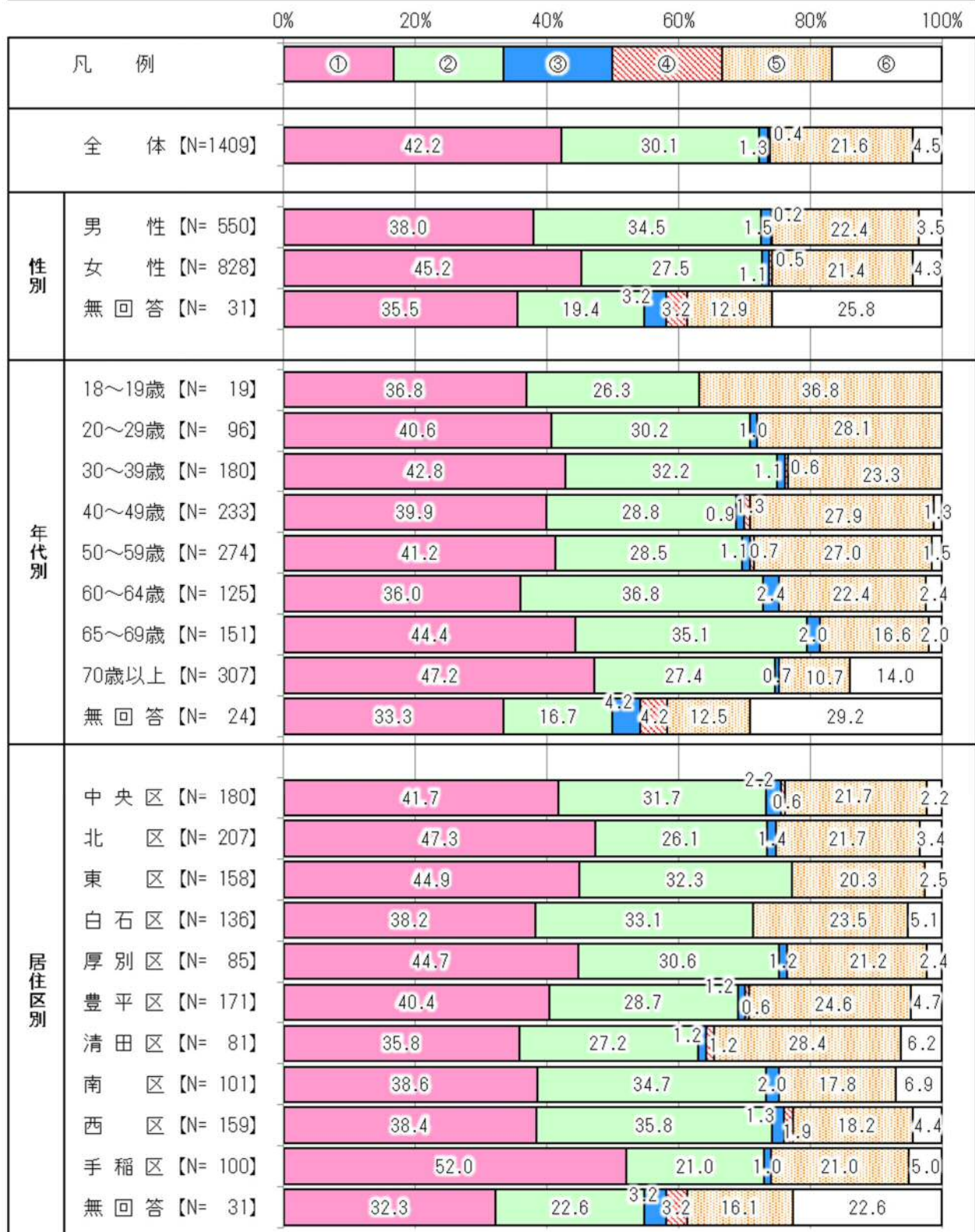
60歳代前半を除くすべての年代で「満足」が最も高くなっている。その中でも70歳代が47.2%と最も高く、60歳代前半が36.0%と最も低くなっている。

#### 【居住区別】

全居住区で「満足」が最も高くなっている。



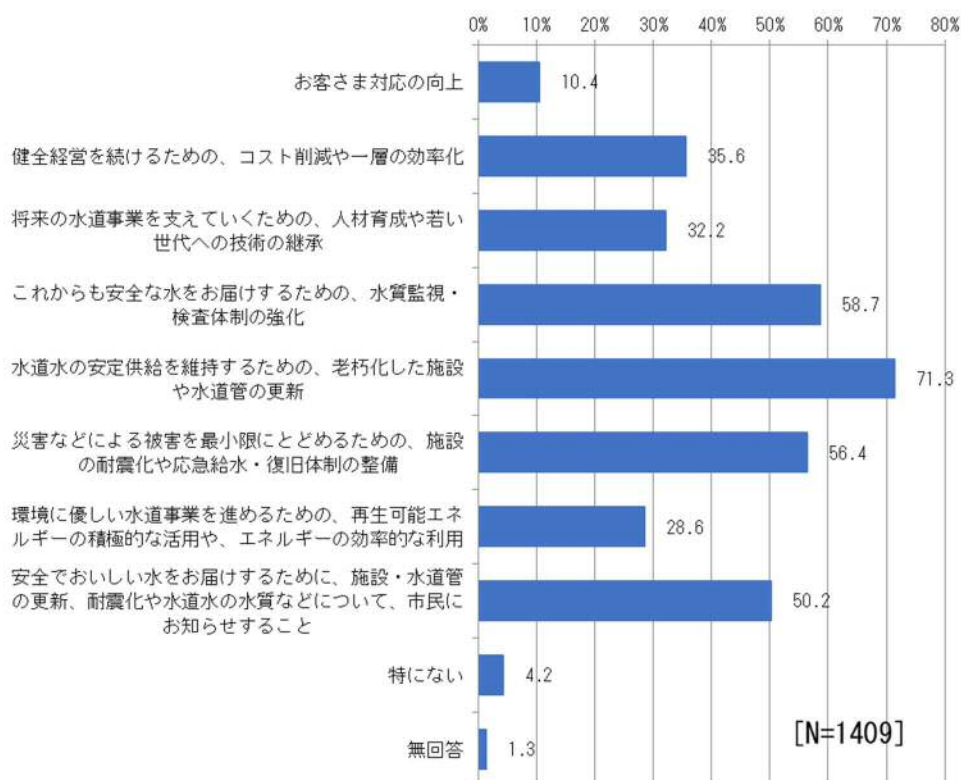
①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤どちらともいえない ⑥無回答



## 水道に関する取り組み

【問 21】あなたが、札幌の水道に関して、今後、一層力を入れるべきだと思う取り組みは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

水道に関する取り組みについては、「水道水の安定供給を維持するための、老朽化した施設や水道管の更新」が71.3%と最も高くなっている。次いで、「これからも安全な水をお届けするための、水質監視・検査体制の強化」が58.7%となっている。



### 【対象者全体】

「水道水の安定供給を維持するための、老朽化した施設や水道管の更新」が71.3%と最も高くなっている。次いで、「これからも安全な水をお届けするための、水質監視・検査体制の強化」が58.7%、「災害などによる被害を最小限にとどめるための、施設の耐震化や応急給水・復旧体制の整備」が56.4%となっている。

### 【性別】

男女ともに「水道水の安定供給を維持するための、老朽化した施設や水道管の更新」が最も高く、男性は72.0%、女性は71.4%となっている。

### 【年代別】※10歳代は少数のため参考値とする。

20歳代以外の年代では「水道水の安定供給を維持するための、老朽化した施設や水道管の更新」が最も高くなっている。20歳代では「災害などによる被害を最小限にとどめるための、施設の耐震化や応急給水・復旧体制の整備」が55.2%と最も高くなっている。

### 【居住区別】

全居住区で「水道水の安定供給を維持するための、老朽化した施設や水道管の更新」が最も高くなっている。その中でも清田区が81.5%と最も高くなっている。また南区では「安全でおいしい水をお届けするために、施設・水道管の更新、耐震化や水道水の水質などについて市民にお知らせすること」が61.4%と他の居住区より高くなっている。

(単位：%)

		回答者数	お客さま対応の向上	健全経営を続けるための、コスト削減や一層の効率化	技術の継承	将来の水道事業を支えていくための、人材育成や若い世代への技術の継承	これからの安全な水をお届けするための、水質監視・検査体制の強化	水道水の安定供給を維持するための、老朽化した施設や水道管の更新	水道水の安定供給を維持するための、老朽化した施設や水道管の更新	急給水・復旧体制の整備	災害などによる被害を最小限にとどめるための、施設の耐震化や応急給水・復旧体制の整備	環境に優しい事業を進めるための、再生可能エネルギーの積極的な活用や、エネルギーの効率的な利用	安全でおいしい水をお届けするため、水道管の更新、耐震化や水道水の水質などについて、市民にお知らせすること	特になし	無回答
全体		1,409	10.4	35.6	32.2	58.7	71.3	56.4	28.6	50.2	4.2	1.3			
性別	男性	550	13.3	39.1	33.6	50.9	72.0	49.1	25.3	50.5	3.6	1.3			
	女性	828	8.8	33.7	31.2	64.7	71.4	62.3	31.3	49.8	4.5	0.6			
	無回答	31	3.2	25.8	32.3	35.5	58.1	29.0	16.1	54.8	6.5	22.6			
年代別	18～19歳	19	5.3	10.5	36.8	47.4	63.2	52.6	10.5	26.3	10.5	-			
	20～29歳	96	9.4	26.0	25.0	49.0	46.9	55.2	26.0	41.7	12.5	1.0			
	30～39歳	180	10.0	34.4	26.1	52.8	65.0	56.1	27.8	43.3	5.6	-			
	40～49歳	233	10.3	32.6	24.9	53.2	70.0	58.8	28.3	42.5	4.7	-			
	50～59歳	274	10.2	36.5	31.4	62.0	79.2	62.0	30.7	51.1	2.9	-			
	60～64歳	125	11.2	37.6	27.2	58.4	69.6	59.2	22.4	47.2	2.4	0.8			
	65～69歳	151	11.3	43.7	41.7	69.5	78.8	58.3	31.8	59.6	1.3	0.7			
	70歳以上	307	11.4	38.4	41.4	63.2	75.2	50.5	31.3	59.6	3.6	2.9			
	無回答	24	4.2	25.0	29.2	41.7	58.3	29.2	16.7	54.2	-	29.2			
居住区別	中央区	180	8.3	32.8	30.0	55.6	72.2	51.1	26.7	51.1	5.0	0.6			
	北区	207	10.6	36.2	32.4	59.4	71.0	62.3	29.5	50.2	4.3	0.5			
	東区	158	6.3	27.8	29.1	63.9	68.4	55.1	23.4	48.7	5.1	0.6			
	白石区	136	11.0	33.8	29.4	59.6	64.7	50.0	27.2	47.8	5.1	0.7			
	厚別区	85	14.1	36.5	28.2	63.5	72.9	57.6	36.5	50.6	2.4	-			
	豊平区	171	12.9	38.0	32.2	56.7	73.1	59.6	28.7	46.2	4.1	-			
	清田区	81	7.4	34.6	33.3	56.8	81.5	55.6	22.2	46.9	-	2.5			
	南区	101	10.9	39.6	34.7	61.4	77.2	63.4	34.7	61.4	4.0	2.0			
	西区	159	10.7	39.0	36.5	57.9	68.6	56.6	30.2	47.2	5.0	1.9			
	手稲区	100	15.0	45.0	40.0	58.0	75.0	60.0	33.0	56.0	4.0	1.0			
	無回答	31	6.5	22.6	22.6	41.9	54.8	29.0	19.4	51.6	3.2	22.6			

対象者全体の値と比較し10%以上高い

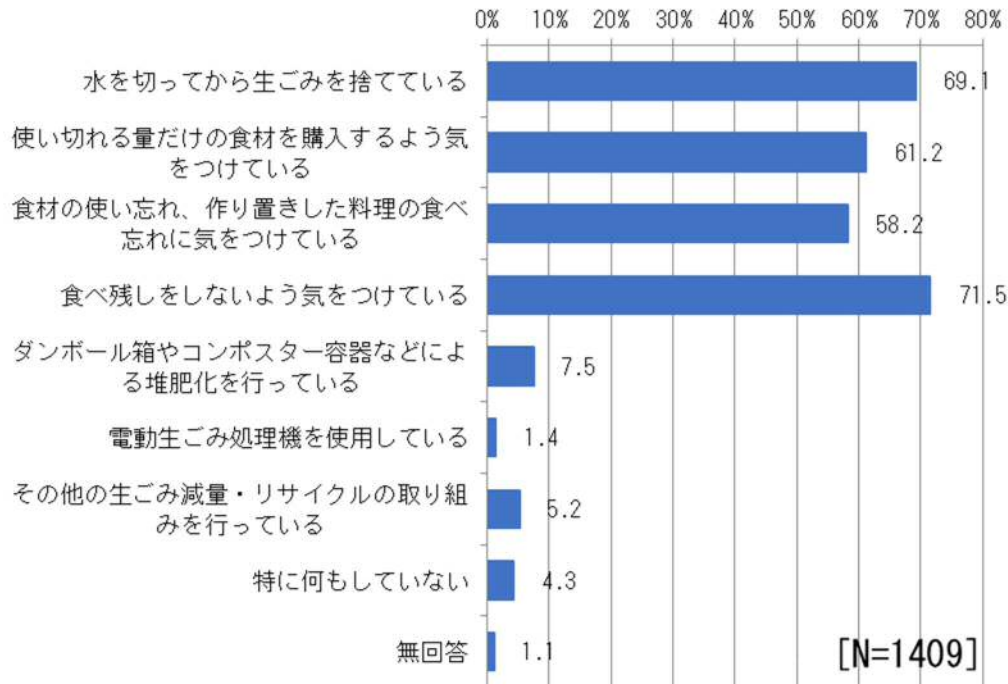
対象者全体の値と比較し10%以上低い

## (2)「低炭素社会・エネルギー転換」について

### 生ごみ減量・リサイクルの取り組み

【問 22】生ごみ減量・リサイクルの取り組みとして、次の中にあなたのご家庭で行っているものはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

生ごみ減量・リサイクルの取り組みについては、「食べ残しをしないよう気をつけている」が 71.5%と最も高くなっている。次いで、「水を切ってから生ごみを捨てている」が 69.1%となっている。



#### 【対象者全体】

「食べ残しをしないよう気をつけている」が 71.5%と最も高くなっている。次いで、「水を切ってから生ごみを捨てている」が 69.1%、「使い切れる量だけの食材を購入するよう気をつけている」が 61.2%、「食材の使い忘れ、作り置きした料理の食べ忘れに気をつけている」が 58.2%となっている。

#### 【性別】

男性は「食べ残しをしないよう気をつけている」が最も高く、女性は「水を切ってから生ごみを捨てている」が最も高くなっている。

#### 【年代別】 ※10 歳代は少数のため参考値とする。

20 歳代から 50 歳代では「食べ残しをしないよう気をつけている」が、その他の年代では「水を切ってから生ごみを捨てている」が最も高くなっている。70 歳以上では「水を切ってから生ごみを捨てている」が他の年代よりも高い、一方で、20 歳代では他の年代よりも低くなっている。

#### 【居住区別】

東区、厚別区では「水を切ってから生ごみを捨てている」が最も高く、手稲区は「水を切ってから生ごみを捨てている」「食べ残しをしないよう気をつけている」が最も高く、その他の居住区は「食べ残しをしないよう気をつけている」が最も高い。

(単位：%)

		回答者数	水を切つてから生ごみを捨てている	使い切れる量だけの食材を購入手	料理の食べ忘れ、作り置きしている	食の残しをしないよう気をつけている	ダンボール箱やコンポストなどによる堆肥化を行っている	電動生ごみ処理機を使用している	その他の生ごみ減量・リサイクルの取り組みを行っている	特に何もしていない	無回答
全体		1,409	69.1	61.2	58.2	71.5	7.5	1.4	5.2	4.3	1.1
性別	男性	550	60.7	55.5	46.7	70.2	7.3	1.8	6.5	5.5	0.9
	女性	828	75.4	65.9	66.2	73.1	7.7	1.2	4.3	3.6	0.4
	無回答	31	51.6	35.5	48.4	54.8	3.2	-	3.2	-	22.6
年代別	18～19歳	19	47.4	42.1	47.4	63.2	10.5	-	-	5.3	-
	20～29歳	96	55.2	59.4	53.1	81.3	7.3	-	3.1	4.2	-
	30～39歳	180	62.8	67.2	56.1	65.6	5.0	2.2	4.4	6.1	-
	40～49歳	233	61.8	66.5	57.1	71.7	3.4	2.1	4.3	6.9	-
	50～59歳	274	67.9	65.0	63.5	73.4	5.8	1.8	5.1	5.8	-
	60～64歳	125	72.8	58.4	54.4	69.6	6.4	0.8	4.0	3.2	0.8
	65～69歳	151	77.5	57.6	63.6	75.5	10.6	2.0	6.0	4.0	0.7
	70歳以上	307	81.4	57.3	58.0	71.0	12.7	0.7	7.5	0.7	2.3
	無回答	24	45.8	29.2	41.7	54.2	-	-	4.2	-	25.0
居住区別	中央区	180	65.6	64.4	60.0	71.7	5.0	3.9	6.1	3.3	1.1
	北区	207	66.7	67.6	59.4	72.9	5.3	0.5	5.8	4.8	-
	東区	158	73.4	58.9	55.1	70.3	8.2	-	5.7	4.4	-
	白石区	136	70.6	58.8	55.9	74.3	3.7	0.7	2.9	3.7	-
	厚別区	85	71.8	54.1	57.6	64.7	9.4	2.4	5.9	3.5	-
	豊平区	171	69.6	67.8	60.2	74.9	6.4	1.8	5.3	5.3	0.6
	清田区	81	65.4	55.6	55.6	67.9	8.6	3.7	2.5	4.9	2.5
	南区	101	73.3	60.4	64.4	76.2	13.9	-	8.9	4.0	1.0
	西区	159	66.7	55.3	54.7	67.9	6.9	1.3	5.0	6.3	1.3
	手稲区	100	77.0	67.0	65.0	77.0	15.0	1.0	2.0	1.0	1.0
	無回答	31	51.6	32.3	38.7	51.6	3.2	-	6.5	3.2	19.4

対象者全体の値と比較し10%以上高い

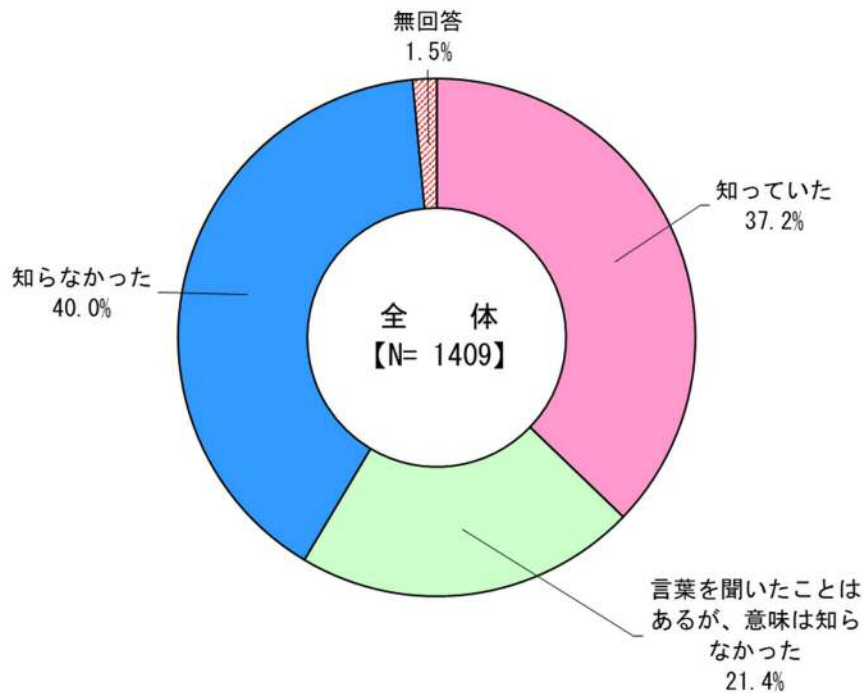
対象者全体の値と比較し10%以上低い

## 「生物多様性」の言葉の意味

【問 23】「生物多様性」とは、地球上には様々な生き物がいて、それらがバランスを保ちながら、つながり合って生きていることをいいます。空気や水、衣・食・住など私たちの暮らしはこの生物多様性がもたらす様々な恵みにより支えられています。

あなたは、これまで「生物多様性」の言葉の意味を知っていましたか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

「生物多様性」の言葉の意味については、「知らなかった」が 40.0%と最も高くなっている。次いで、「知っていた」が 37.2%、「言葉を聞いたことはあるが、意味は知らなかった」が 21.4%となっている。



### 【対象者全体】

「知らなかった」が 40.0%と最も高くなっている。次いで、「知っていた」が 37.2%、「言葉を聞いたことはあるが、意味は知らなかった」が 21.4%となっている。

### 【性別】

男性では「知っていた」が最も高く 45.8%となっている。一方、女性では「知らなかった」が最も高く 46.7%となっている。

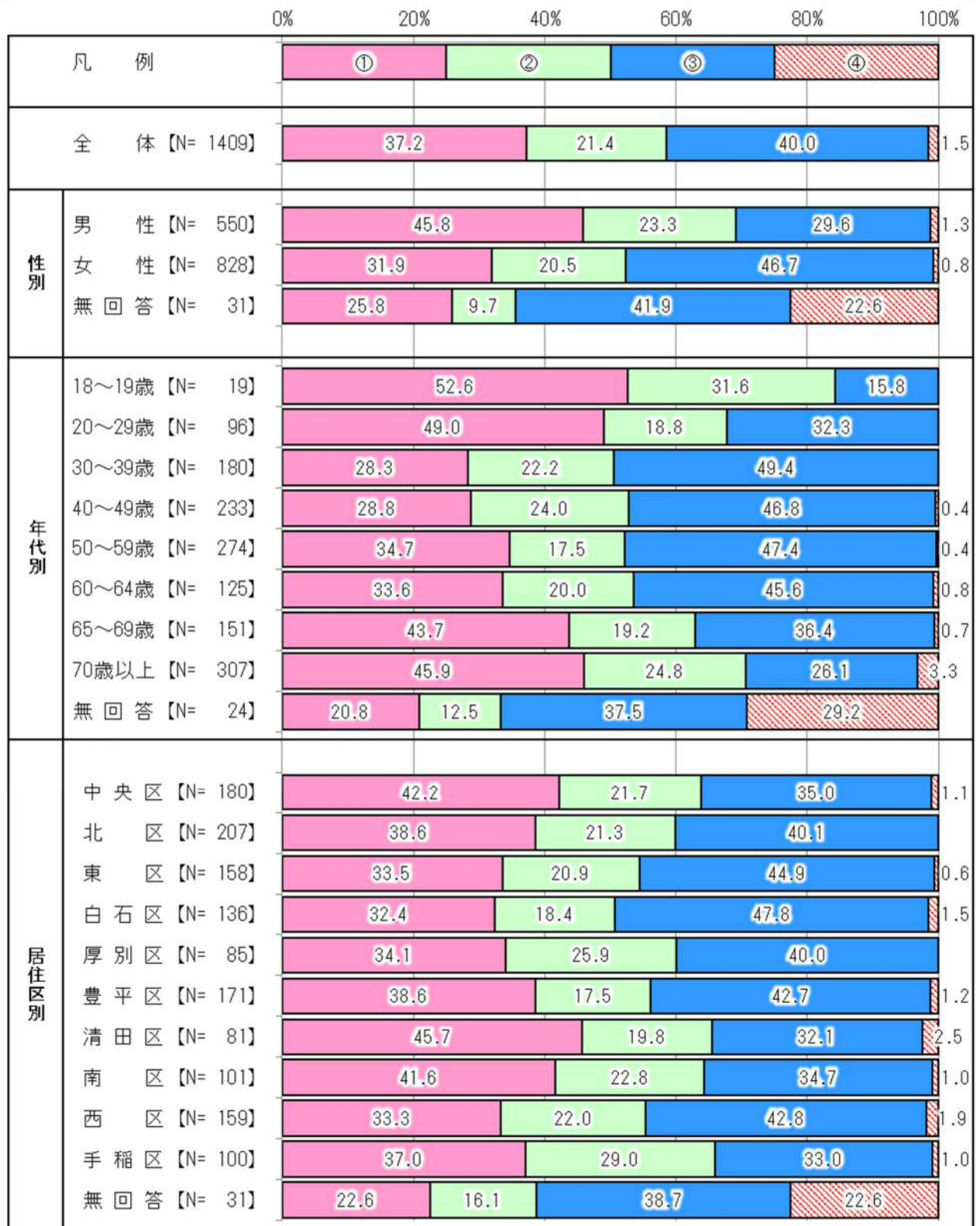
### 【年代別】 ※10 歳代は少数のため参考値とする。

20 歳代と 60 歳代後半と 70 歳以上では「知っていた」が最も高く、その他の年代では「知らなかった」が最も高くなっている。

### 【居住区別】

中央区、清田区、南区、手稲区では「知っていた」が、その他の居住区では「知らなかった」が最も高くなっている。

①知っていた ②言葉を聞いた事はあるが、意味は知らなかった ③知らなかった ④無回答



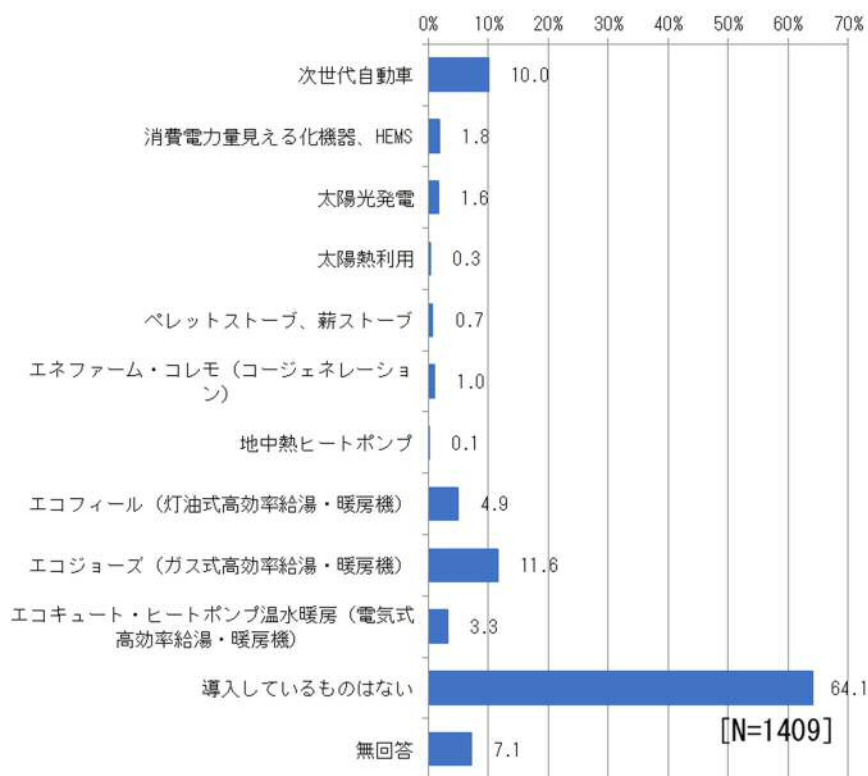


## 環境配慮活動について

【問 24】 環境配慮活動に関してお聞きします。各項目についてお答えください。

(1) 次の再生可能エネルギー機器や省エネルギー機器などのうち、あなたが導入しているものはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

再生可能エネルギー機器や省エネルギー機器の導入については、「導入しているものはない」が 64.1%と最も高くなっている。



※1 次世代自動車：具体的には、ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車、電気自動車、クリーンディーゼル自動車、天然ガス自動車など。

※2 HEMS：Home Energy Management System の略。家庭で使うエネルギーを節約するための管理システム。

※3 コージェネレーション：燃料電池やガスエンジンによって、電気と給湯・暖房用の熱を生み出すシステム。

**【対象者全体】**

「導入しているものはない」が64.1%と最も高くなっている。次いで、「エコジョーズ」が11.6%、「次世代自動車」が10.0%、「エコフィール」が4.9%となっている。

**【性別】**

男女ともに「導入しているものはない」が最も高く、男性が63.5%、女性が66.1%となっている。

**【年代別】** ※10歳代は少数のため参考値とする。

全年代で「導入しているものはない」が最も高くなっている。中でも20歳代は82.3%と最も高く、70歳以上は58.6%と最も低くなっている。

**【居住区別】**

全居住区で「導入しているものはない」が最も高くなっている。中でも白石区は72.1%と最も高く、手稲区は56.0%と最も低くなっている。

(単位：%)

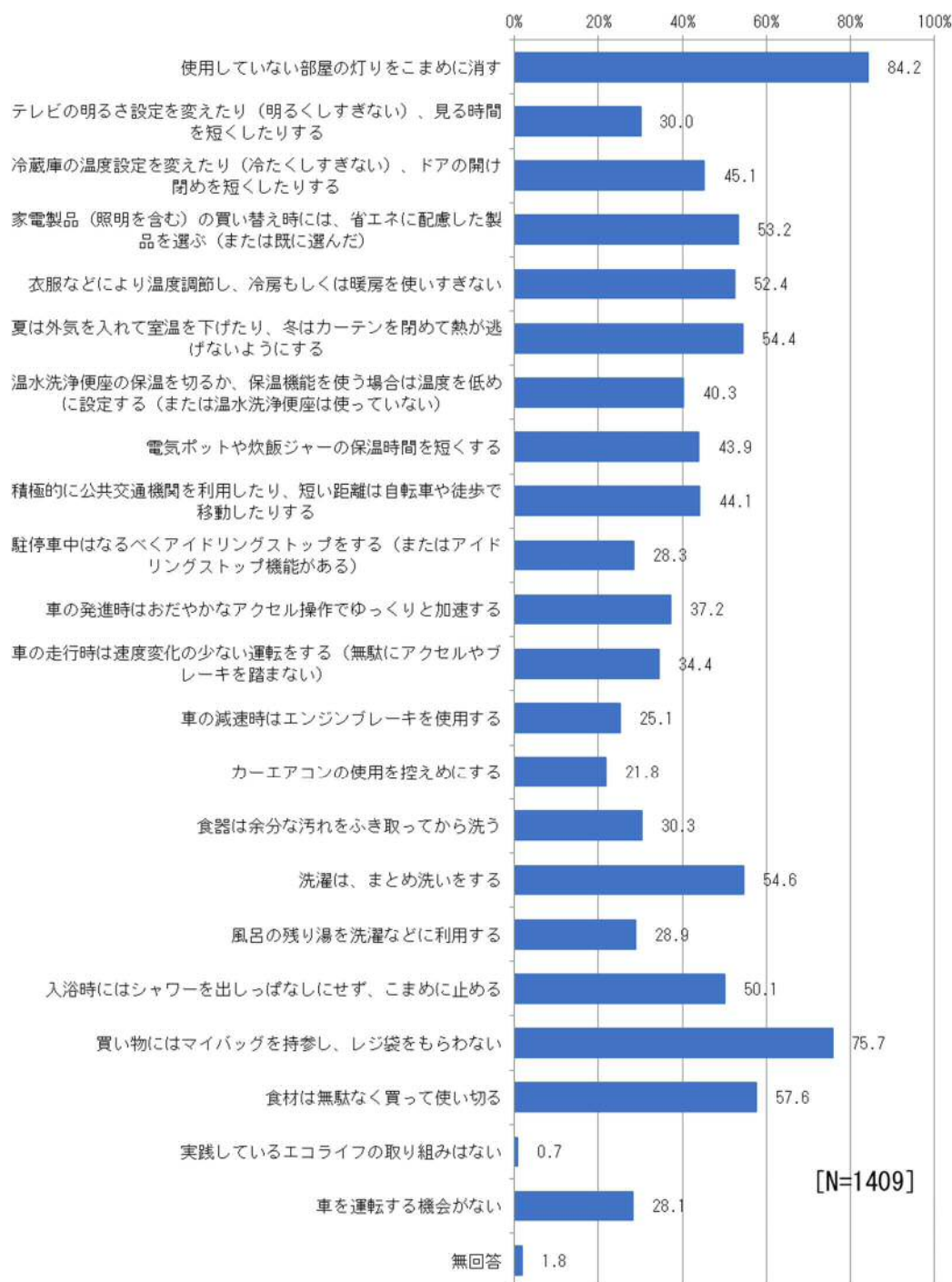
	回答者数	次世代自動車	H E M S 消費電力量見える化機器、	太陽光発電	太陽熱利用	ペレットストーブ、薪ストーブ	エネファーム・コレモ(コージェネレーション)	地中熱ヒートポンプ	湯・暖房機)	エコフィール(灯油式高効率給湯・暖房機)	湯・暖房機)	エコジョーズ(ガス式高効率給湯・暖房機)	エコキュート・ヒートポンプ温水暖房(電気式高効率給湯・暖房機)	導入しているものはない	無回答
全体	1,409	10.0	1.8	1.6	0.3	0.7	1.0	0.1	4.9	11.6	3.3	64.1	7.1		
性別	男性	550	12.9	1.8	2.2	0.2	0.9	0.2	-	4.7	11.6	3.3	63.5	4.7	
	女性	828	8.3	1.8	1.2	0.4	0.6	1.6	0.1	5.2	12.1	3.4	66.1	6.3	
	無回答	31	3.2	-	3.2	-	-	-	-	-	-	-	22.6	71.0	
年代別	18～19歳	19	5.3	10.5	-	-	-	10.5	-	5.3	10.5	-	63.2	5.3	
	20～29歳	96	4.2	2.1	-	-	-	-	-	1.0	7.3	3.1	82.3	4.2	
	30～39歳	180	6.7	3.3	1.7	-	0.6	1.1	-	2.2	21.1	7.2	63.9	2.2	
	40～49歳	233	11.6	1.7	2.6	1.3	0.4	2.6	-	2.1	20.6	5.6	59.7	2.6	
	50～59歳	274	13.5	2.2	1.8	-	0.7	1.1	0.4	2.6	9.5	2.2	70.1	2.6	
	60～64歳	125	18.4	-	1.6	-	-	-	-	6.4	8.0	3.2	61.6	7.2	
	65～69歳	151	7.9	1.3	2.0	-	1.3	-	-	7.9	7.9	2.6	70.2	2.6	
	70歳以上	307	8.1	1.0	1.3	0.3	1.3	0.3	-	10.1	6.8	1.0	58.6	14.3	
無回答	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12.5	87.5		
居住区別	中央区	180	8.3	2.8	1.7	-	0.6	0.6	-	2.8	17.2	2.8	65.6	4.4	
	北区	207	9.2	1.9	1.0	1.0	0.5	1.0	-	5.3	12.6	5.8	63.3	4.8	
	東区	158	10.8	0.6	2.5	0.6	1.3	1.3	-	5.1	15.2	4.4	63.3	3.2	
	白石区	136	6.6	3.7	0.7	-	-	0.7	-	3.7	11.0	1.5	72.1	5.9	
	厚別区	85	20.0	-	1.2	-	1.2	-	-	2.4	11.8	4.7	57.6	7.1	
	豊平区	171	7.0	0.6	1.2	0.6	0.6	1.2	-	5.8	11.7	2.3	66.1	6.4	
	清田区	81	18.5	-	1.2	-	-	-	-	2.5	12.3	2.5	64.2	3.7	
	南区	101	7.9	1.0	1.0	-	3.0	1.0	-	5.0	7.9	5.0	66.3	8.9	
	西区	159	8.8	1.9	2.5	-	-	1.3	-	4.4	8.8	1.9	69.2	6.9	
	手稲区	100	15.0	4.0	4.0	-	1.0	2.0	1.0	14.0	6.0	2.0	56.0	8.0	
無回答	31	-	3.2	-	-	-	3.2	-	-	-	-	29.0	67.7		

対象者全体の値と比較し10%以上高い

対象者全体の値と比較し10%以上低い

(2) 次のエコライフの取り組みのうち、あなたが常に実践しているものはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。なお、車を所有していないなど、車を運転する機会がない方は、「22」に○をつけてください。

エコライフの実践については、「使用していない部屋の灯りをこまめに消す」が 84.2%と最も高くなっている。次いで、「買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋をもらわない」が 75.7%となっている。



### 【対象者全体】

「使用していない部屋の灯りをこまめに消す」が84.2%と最も高くなっている。次いで、「買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋をもらわない」が75.7%、「食材は無駄なく買って使い切る」が57.6%となっている。

### 【性別】

男女ともに「使用していない部屋の灯りをこまめに消す」が最も高くなっている。男性では車の運転に関する内容が、女性ではテレビ・料理・洗濯・買い物に関する内容が高くなっている傾向にある。

### 【年代別】※10歳代は少数のため参考値とする。

全年代で「使用していない部屋の灯りをこまめに消す」が最も高くなっている。60歳代後半以上では「家電製品（照明を含む）の買い替え時には、省エネに配慮した製品を選ぶ（または既に選んだ）」が他の年代よりも高くなっている。一方で、20歳代では「車を運転する機会がない」「積極的に公共交通機関を利用したり、短い距離は自転車や徒歩で移動したりする」は他の年代より高いが、他の項目は他の年代に比べて低い値が多い。

### 【居住区別】

手稲区では「食材は無駄なく買って使い切る」（68.0%）など多くの項目で他の区よりも高い値となっている。

		回答者数	使用していない部屋の灯りをこまめに消す	テレビの明るさ設定を変えたり（明るくしすぎない）、見る時間を短くしたりする	冷蔵庫の温度設定を変えたり（冷たくしすぎない）、ドアの開け閉めを短くしたりする	家電製品（照明を含む）の買い替え時には、省エネに配慮した製品を選ぶ（または既選んだ）	衣服などにより温度調節し、冷房もしくは暖房を使いすぎない	夏は外気を入れて室温を下げたり、冬はカーテンを閉めて熱が逃げないようにする	温水洗浄便座の保温を切るか、保温機能を使う場合は温度を低めに設定する（または温水洗浄便座は使っていない）	電気ポットや炊飯ジャーの保温時間を短くする	積極的に公共交通機関を利用したり、短い距離は自転車や徒歩で移動する	駐車中はなるべくアイドリングストップ機能がある（またはアイドリングストップ機能がある）	車の発進時はおだやかなアクセル操作でゆつくりと加速する
全体		1,409	84.2	30.0	45.1	53.2	52.4	54.4	40.3	43.9	44.1	28.3	37.2
性別	男性	550	81.6	28.5	39.6	50.4	48.0	52.7	33.3	33.1	40.9	36.2	47.1
	女性	828	88.0	31.8	49.8	56.0	56.6	56.9	46.1	52.2	47.6	23.8	31.5
	無回答	31	29.0	9.7	16.1	29.0	19.4	16.1	9.7	12.9	9.7	9.7	12.9
年代別	18～19歳	19	84.2	36.8	36.8	26.3	36.8	42.1	26.3	21.1	42.1	10.5	10.5
	20～29歳	96	82.3	21.9	34.4	31.3	56.3	53.1	27.1	36.5	54.2	14.6	25.0
	30～39歳	180	83.9	20.0	31.7	40.0	46.7	55.0	36.7	41.7	40.6	29.4	35.0
	40～49歳	233	84.5	30.5	42.5	49.8	53.6	52.8	37.8	48.9	36.5	32.2	41.2
	50～59歳	274	88.3	32.8	51.8	56.2	58.8	57.7	49.6	53.6	43.4	34.3	46.4
	60～64歳	125	85.6	27.2	44.0	57.6	44.8	49.6	40.8	49.6	44.8	33.6	39.2
	65～69歳	151	86.8	38.4	55.0	68.2	55.0	62.3	51.7	42.4	51.0	37.1	47.0
	70歳以上	307	84.7	33.6	50.8	63.5	53.7	54.7	37.8	38.1	49.2	20.5	29.3
	無回答	24	16.7	12.5	12.5	12.5	16.7	12.5	8.3	-	4.2	-	8.3
居住区別	中央区	180	85.6	30.6	45.0	57.2	58.9	52.2	36.7	41.1	50.0	25.0	31.1
	北区	207	86.0	26.1	45.9	53.6	55.6	59.9	42.0	44.9	46.4	30.4	38.6
	東区	158	79.7	23.4	43.0	51.3	45.6	47.5	41.8	38.6	39.2	27.8	32.3
	白石区	136	85.3	33.1	49.3	41.9	52.2	61.8	41.2	51.5	45.6	26.5	39.7
	厚別区	85	91.8	36.5	47.1	55.3	47.1	49.4	54.1	44.7	40.0	22.4	38.8
	豊平区	171	86.5	28.1	42.1	52.0	52.6	59.1	37.4	46.2	48.5	25.7	36.8
	清田区	81	86.4	28.4	46.9	56.8	55.6	55.6	37.0	44.4	42.0	28.4	45.7
	南区	101	90.1	38.6	51.5	65.3	54.5	64.4	48.5	41.6	41.6	40.6	46.5
	西区	159	81.1	29.6	44.7	47.8	51.6	48.4	37.1	41.5	44.7	27.0	34.6
	手稲区	100	87.0	39.0	47.0	69.0	57.0	54.0	42.0	54.0	45.0	40.0	46.0
	無回答	31	32.3	16.1	12.9	16.1	19.4	16.1	9.7	16.1	9.7	3.2	6.5

対象者全体の値と比較し10%以上高い

対象者全体の値と比較し10%以上低い

(単位：%)

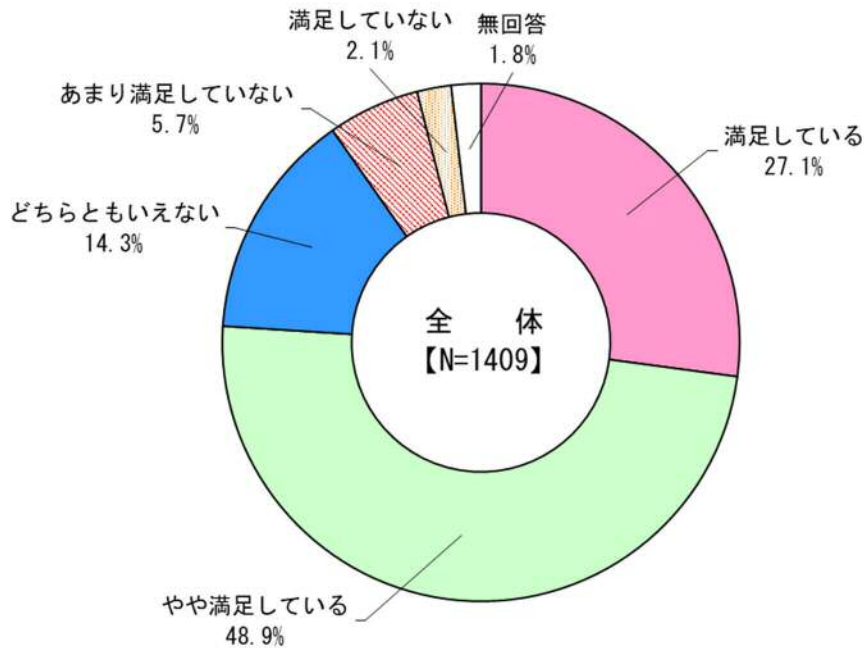
	回答者数	車の走行時は速度変化の少ない運転をする(無駄にアクセルやブレーキを踏まない)	車の減速時はエンジンブレーキを使用する	カーエアコンの使用を控える	食器は余分な汚れをふき取ってから洗う	洗濯は、まとめ洗いを	風呂の残り湯を洗濯などに利用	入浴時にはシャワーを出しっぱなしにせず、こまめに止める	買い物にはマイバツグを持参し、レジ袋をもらわない	食材は無駄なく買って使い切る	実践しているエコライフの取り組みはない	車を運転する機会がない	無回答	計	
全体	1,409	34.4	25.1	21.8	30.3	54.6	28.9	50.1	75.7	57.6	0.7	28.1	1.8	409.0	
性別	男性	550	42.5	35.6	27.3	25.1	48.4	29.6	46.7	69.6	53.6	0.7	16.0	0.4	395.6
	女性	828	29.7	18.7	18.7	34.5	60.0	29.2	53.6	81.5	61.7	0.7	37.0	0.2	425.7
	無回答	31	12.9	9.7	6.5	9.7	19.4	6.5	16.1	29.0	16.1	-	6.5	67.7	200.0
年代別	18～19歳	19	10.5	5.3	10.5	21.1	31.6	31.6	47.4	57.9	26.3	-	57.9	-	300.0
	20～29歳	96	24.0	24.0	11.5	16.7	60.4	18.8	34.4	63.5	55.2	-	40.6	-	349.0
	30～39歳	180	32.2	17.8	17.2	23.3	51.1	25.6	36.7	69.4	56.7	-	28.3	0.6	358.9
	40～49歳	233	38.6	24.0	23.6	26.6	53.6	30.9	48.5	77.3	60.1	0.4	20.2	-	403.9
	50～59歳	274	45.3	33.9	29.9	32.8	56.2	28.5	54.4	79.9	63.1	0.7	19.3	-	444.2
	60～64歳	125	36.8	29.6	26.4	25.6	46.4	29.6	51.2	80.8	53.6	-	19.2	1.6	400.8
	65～69歳	151	39.7	33.8	23.8	36.4	59.6	31.1	60.9	82.8	60.9	2.0	28.5	-	459.6
	70歳以上	307	25.7	19.2	18.6	40.1	59.9	32.9	57.7	78.5	57.7	1.3	41.0	0.7	433.2
無回答	24	8.3	8.3	-	12.5	8.3	8.3	12.5	16.7	8.3	-	8.3	83.3	175.0	
居住区別	中央区	180	31.1	21.1	20.0	31.7	53.3	23.9	50.0	76.7	59.4	1.1	33.3	-	401.7
	北区	207	34.3	24.2	19.3	27.5	56.0	33.3	49.3	72.9	60.9	-	29.5	-	407.2
	東区	158	33.5	22.2	19.0	27.8	53.2	31.0	44.3	74.7	58.2	0.6	27.2	0.6	392.4
	白石区	136	37.5	25.7	26.5	27.9	62.5	30.9	50.7	75.7	53.7	-	29.4	0.7	421.3
	厚別区	85	28.2	18.8	17.6	34.1	56.5	29.4	54.1	85.9	55.3	1.2	31.8	-	412.9
	豊平区	171	33.3	26.3	22.2	28.1	55.6	26.3	45.6	78.9	62.0	1.2	24.6	-	404.1
	清田区	81	40.7	32.1	33.3	29.6	56.8	28.4	59.3	79.0	59.3	-	19.8	-	438.3
	南区	101	38.6	38.6	26.7	36.6	58.4	29.7	56.4	77.2	52.5	1.0	25.7	-	441.6
	西区	159	34.0	23.9	19.5	32.1	49.7	23.9	50.3	74.8	52.8	0.6	32.7	1.3	395.6
	手稲区	100	42.0	29.0	25.0	39.0	53.0	40.0	61.0	80.0	68.0	2.0	23.0	1.0	463.0
	無回答	31	12.9	9.7	6.5	9.7	25.8	9.7	16.1	25.8	22.6	-	19.4	64.5	222.6

### (3)「戦略を支える都市空間」について

#### 住環境の満足度

【問 25】あなたは、住んでいる地域の住環境に満足していますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

住環境の満足度については、「満足している」(27.1%)と「やや満足している」(48.9%)を合わせた割合(76.0%)が全体の7割強を占めている。



#### 【対象者全体】

「やや満足している」が48.9%と最も高くなっている。次いで、「満足している」が27.1%、「どちらともいえない」が14.3%、「あまり満足していない」が5.7%、「満足していない」が2.1%となっている。

#### 【性別】

男女ともに「やや満足している」が最も高く、男性が51.3%、女性が48.9%となっている。

#### 【年代別】※10歳代は少数のため参考値とする。

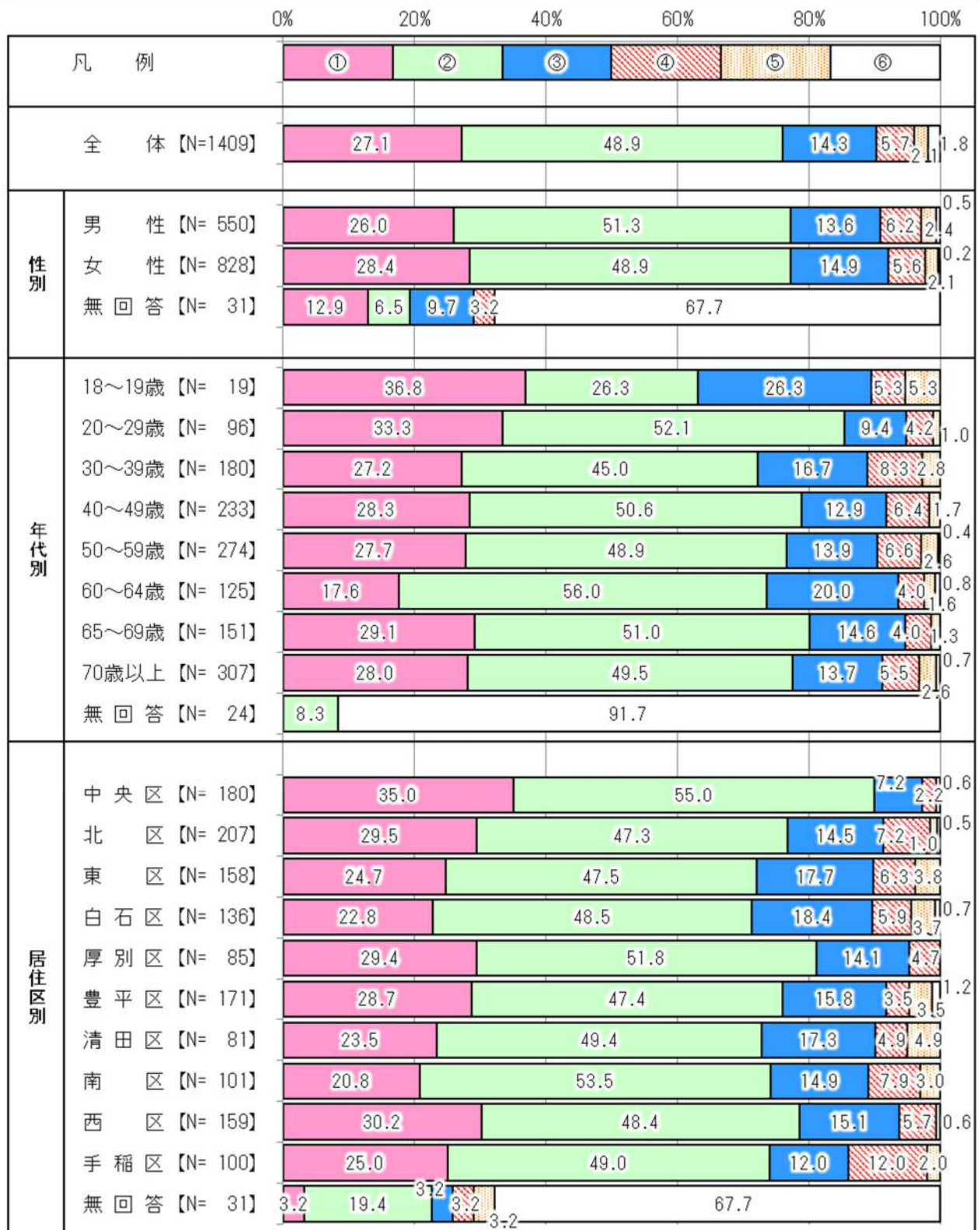
全年代で「やや満足している」が最も高く、いずれも40%以上となっている。60歳代前半では「満足している」が17.6%台と、他の年代よりも低くなっている。

#### 【居住区別】

全居住区で「やや満足している」が最も高くなっている。その中でも中央区が55.0%と最も高く、「満足している」が中央区と西区では30%を超えている。



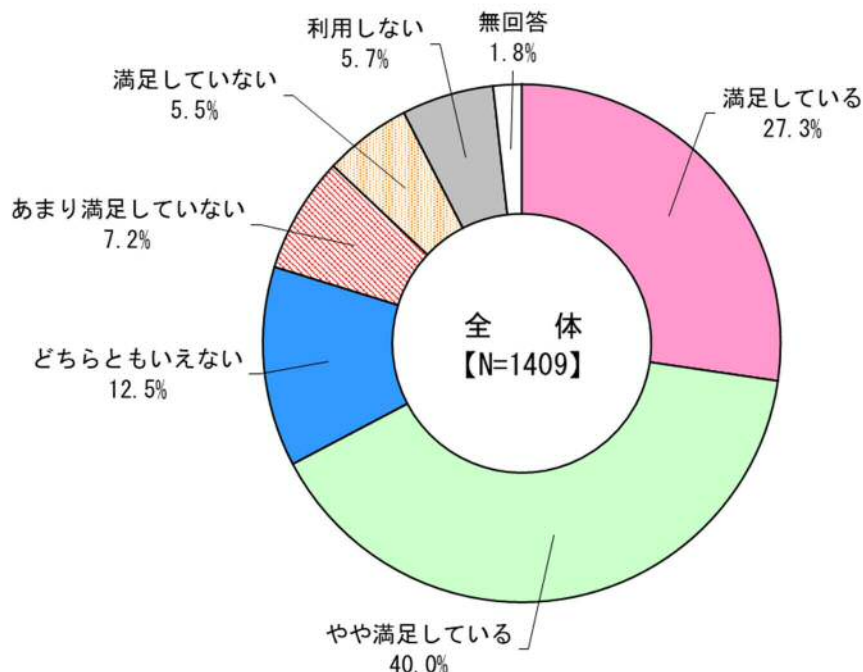
①満足している ②やや満足している ③どちらともいえない ④あまり満足していない  
 ⑤満足していない ⑥無回答



## 公共交通の満足度

【問 26】あなたは、公共交通による日常の移動に満足していますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

公共交通の満足度については、「満足している」(27.3%)と「やや満足している」(40.0%)を合わせた割合(67.3%)が全体の6割強を占めている。



### 【対象者全体】

「やや満足している」が40.0%と最も高くなっている。次いで、「満足している」が27.3%、「どちらともいえない」が12.5%、「あまり満足していない」が7.2%、「利用しない」が5.7%、「満足していない」が5.5%となっている。

### 【性別】

男女とも「やや満足している」が最も高く、男性が43.1%、女性が39.0%となっている。

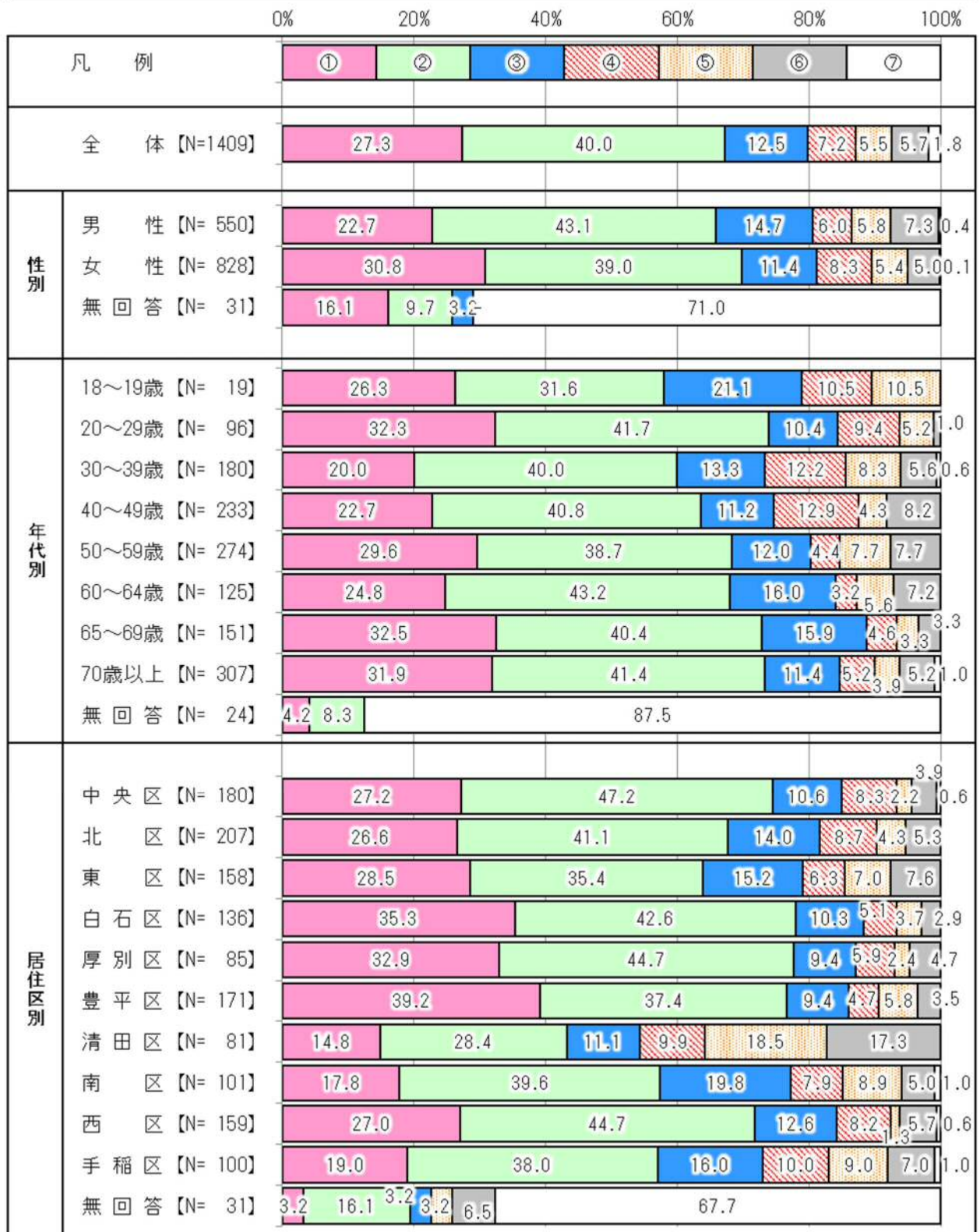
### 【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

すべての年代で「やや満足している」が最も高くなっている。「満足している」は20歳代と60歳代後半と70歳以上で30%以上と高く、30歳代が最も低く20.0%となっている。

### 【居住区別】

清田区では「満足していない」が他の区に比べて高く18.5%となっている。豊平区では「満足している」が39.2%と最も高い。

①満足している ②やや満足している ③どちらともいえない ④あまり満足していない  
 ⑤満足していない ⑥利用しない ⑦無回答



### **3. 調査票**

令和元年度 札幌市  
事業の効果に関する市民意識調査  
～アンケート調査へのご協力をお願い～

日ごろから、札幌市政にご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

札幌市では、様々な事業を実施しておりますが、より良い事業推進のためには、その取り組みの効果を的確に把握し、今後の改善や見直しにつなげていく必要があります。

効果の把握としては、例えばイベントにおける入場者数など、札幌市が直接把握できるもののほか、事業を通じて提供されるサービスの利用者満足度など、市民の皆様にお聞きしなければ把握できないものもあることから、このたび、アンケートにより市民の皆様にお伺いさせていただくものです。

突然のお願いで恐縮ではありますが、趣旨をご理解いただき、可能な限りご回答くださいますようお願いいたします（なお、ご事情により回答できない場合には、ご回答いただかなくて構いません）。

●市民の皆様にご協力いただきたいこと

本調査票にご記入のうえ、同封の返信用封筒に入れて返信してください。

●今回のアンケートの対象者の選び方

市民の皆様の中から4,000人を、くじびきのような方法（無作為抽出）で選ばせていただきました。

●今回お送りしたもの

事業の効果に関する市民意識調査（この冊子）、返信用封筒

●プライバシーの保護には十分配慮します

この調査は、皆様から無記名でご回答いただくものであり、その結果は統計的に処理し、「こういうご意見が何%」というように数値や表としてまとめますので、個人のお名前を公表することはございません。また、調査をお願いした方の名簿を公表することはありません。

◆◆◆ご回答にあたって◆◆◆

ご使用いただく筆記用具は、どのようなものでもかまいません。

ご回答は、あてはまるところ（番号）に○印をつけるか、あるいは具体的な内容をご記入ください。記入が終わった調査票は、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに令和2年3月6日（金）までに、郵便ポストへ投函してください。

本調査についてのご不明な点などがございましたら

札幌市総務局 改革推進室推進課 担当：須藤・岩淵 まで

TEL：011-211-2061

FAX：011-218-5194

令和元年度 札幌市  
事業の効果に関する市民意識調査 調査票

「暮らし・コミュニティ」について

問1 あなたは、今の札幌市では、子どもの権利\*が大切にされていると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

※ 「子どもの権利」とは、子どもがのびのびと過ごし、健やかに成長・発達していくために大切にされなければならない子どもにとっての基本的な権利であり、札幌市では「安心して生きる権利」「自分らしく生きる権利」「豊かに育つ権利」「参加する権利」の4つとしています。

1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない

問2 あなたは、現在の札幌市が、子どもにとって、自然・社会・文化などの体験をしやすい環境であると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない

<この設問は小学校入学前のお子さんがいる方にのみお聞きします。>

問3 あなたは、この1年間に、あなたの希望に応じた保育サービスを利用することができましたか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. 利用できた 2. 利用できなかった 3. 利用する必要がなかった

<この設問は18歳以下のお子さんがいる方にのみお聞きします。>

問4 各項目についてお答えください。

(1) 妊娠・出産や子育てについて悩んだとき、あなたには、家族や友人・知人、各種子育て相談窓口などの相談相手や情報収集手段がありますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. いる（ある） ⇒(2)へ 2. いない（ない） 3. 悩んだことはない

(2) (1)で「1. いる（ある）」と答えた方にお聞きします。あなたは、妊娠・出産や子育てについて悩んだとき、相談や情報収集したことにより不安や負担を軽くすることができますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. いつもできている 2. だいたいできている 3. あまりできていない 4. 全くできていない

<この設問は 20歳未満のお子さんがいるひとり親家庭の方にのみお聞きします。>

問5 各項目についてお答えください。

(1) あなたは、今後の生活に対して不安を感じていますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

- |              |                          |       |                   |                          |       |
|--------------|--------------------------|-------|-------------------|--------------------------|-------|
| 1. 感じている     | <input type="checkbox"/> | ⇒(2)へ | 2. どちらかといえば感じている  | <input type="checkbox"/> | ⇒(2)へ |
| 3. どちらともいえない |                          |       | 4. どちらかといえば感じていない |                          |       |
| 5. 感じていない    |                          |       |                   |                          |       |

(2) (1)で「1. 感じている」または「2. どちらかといえば感じている」を回答した方のみにお聞きします。あなたは、具体的にどのようなことに不安を感じていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |             |       |        |          |       |
|-------------|-------|--------|----------|-------|
| 1. 家計       | 2. 仕事 | 3. 子育て | 4. 自分の健康 | 5. 家事 |
| 6. その他（具体的に |       |        |          | ）     |

<この設問からは皆様にお聞きします。>

問6 仕事と生活の調和についてお聞きします。各項目についてお答えください。

(1) あなたは、「仕事」と「家事、育児、介護、趣味などの生活」の調和がとれていると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない

(2) あなたはどうしたら、「仕事」と「家事、育児、介護、趣味などの生活」の調和がよりとれるようになると思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 長時間労働の改善や休暇が取りやすくなるなど働きやすくなる  
2. 十分な収入が得られ、仕事のやりがいが増える  
3. 家族、知人等の協力により家事の負担が減る  
4. 保育・子育て支援サービスの充実など行政の支援が得られる  
5. その他（ )

問7 あなたは、札幌市の子ども・子育て支援施策について、どの程度充実していると思いますか。各項目についてあてはまるもの一つに○をつけてください。

子ども・子育て支援施策	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span>充実して いる</span> <span>どちらで もない</span> <span>充実して いない</span> </div>				
	←				→
子育てしやすい環境について					
①子連れでも出かけやすく楽しめる場の確保	5	4	3	2	1
②放課後の子どもの生活の場など居場所づくり	5	4	3	2	1
③子育てしやすい環境に向けた企業に対する改善の働きかけ	5	4	3	2	1
子ども支援・子育て支援サービスについて					
④待機児童対策や子育て支援サービスの提供	5	4	3	2	1
⑤いじめや虐待から子どもを守る取組	5	4	3	2	1
経済的支援について					
⑥幼児教育・保育、医療費など子育て支援にかかる費用の軽減	5	4	3	2	1

問8 あなたは、札幌市が、子どもを生み育てやすい環境にあると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない

問9 障がいのある方にとっての地域での暮らしやすさに関してお聞きします。各項目についてお答えください。

- (1) あなた、またはあなたの同居のご家族で障がいのある方はいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(ここで言う「障がいのある方」とは、障害者手帳の有無に関わりません。)
1. 本人 2. 配偶者 3. 子または子の配偶者 4. 子のうち18歳以下の子  
5. 親または配偶者の親 6. その他(祖父母・孫など) 7. いない
- (2) あなたは、札幌市が、障がいのある方にとって地域で暮らしやすいまちであると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。
1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない



問10 あなたは、生活や健康福祉に関して困っていることや相談したいことについてどこに相談していますか。または、どこに相談しようと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 市の窓口（区役所や保健センターなど） | 2. 地域包括支援センター   |
| 3. 介護予防センター           | 4. 健康づくりセンター    |
| 5. 病院などの医療機関          | 6. ケアマネジャー      |
| 7. ホームヘルパー            | 8. 入居中の住宅の相談員など |
| 9. 民生委員               | 10. 福祉のまち推進センター |
| 11. 町内会               | 12. 家族          |
| 13. 親戚                | 14. 知人          |
| 15. 人権擁護委員            | 16. 老人福祉センター    |
| 17. その他（具体的に          | ）               |
| 18. わからない             | 19. 特にない        |

問11 あなたは、孤立死※について心配がありますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

※ 孤立死とは、周囲との交流が無く、自宅等で誰にも看取られずに一人で亡くなり、亡くなった後何日間か経過した状態で発見されることです。

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 1. 心配である     | 2. 少し心配である    |
| 3. どちらともいえない | 4. あまり心配していない |
| 5. 心配していない   | 6. わからない      |

問 12 次にあげるまちづくり活動\*のうち、あなたが継続的に行っていることはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

※ まちづくり活動とは、町内会や老人クラブ、PTA、商店街、ボランティア団体、NPO等の市民まちづくり団体が行う活動に参加するなど、快適な生活空間の確保、地域社会における安全及び安心の推進など、暮らしやすいまちを実現するための活動全般を指します。

1. ごみの分別・ごみステーションのマナー遵守
2. 近隣のごみ拾い・清掃
3. 地域交流行事（お祭りや運動会、盆踊り、地域サロン）への参加
4. 雪捨てマナーの遵守や凍結道路への砂まき
5. 自宅周辺道路の除雪や、福祉除雪などによる地域住民間の除雪支援
6. 寄附や募金
7. 通学路などでの安全確認・交通安全啓発運動への参加
8. 街路樹柵への花植えなど地域の緑化活動への参加
9. 高齢者や障がい者などへの声かけ、安否確認
10. 健康づくり活動への参加、病気を抱える人・高齢者・障がい者・要介護者への支援など、保健、医療、福祉の増進に関する取組
11. リユースやリサイクル、食品ロスの削減など、環境の保全に関する取組
12. 子どもの見守り、声かけ、子育てサロンへの参加など、子どもの健全育成に関する取組
13. 音楽や演芸等による地域や福祉施設での公演・発表会、伝統文化の保存、継承
14. 防災訓練への参加
15. 上記以外で、町内会や老人クラブ、PTA、商店街、ボランティア団体、NPO等、市民まちづくり活動団体が行う活動への参加
16. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )
17. 参加・活動していることはない

札幌市では、市の事業や施策（市政）を進めていくにあたり、できるだけ多くの市民の皆様に参加していただけるように努めているところです。

問13 札幌市が設けている次の(1)から(5)までにあげる市民参加の機会について、それぞれあてはまるもの一つに○をつけてください。

(1) あなたは、説明会・意見交換会（特定のテーマについて市民の皆様が集まっただき、市民と市役所が直接向き合っ、説明や意見交換を行うもの）に参加したことがありますか。

1. 参加したことがある      2. 知っているが参加したことはない      3. 知らない

(2) あなたは、パブリックコメント（条例や計画など市の重要な政策を定めるにあたり、市が作成した素案をホームページや冊子などで公表し、それに対して市民の皆様から意見をいただくもの）に意見を提出したことがありますか。

1. 意見を提出したことがある      2. 知っているが意見を提出したことはない      3. 知らない

(3) あなたは、シンポジウム・フォーラム（特定のテーマについて、大勢の出席者が参加して行う公開討論会）に参加したことがありますか。

1. 参加したことがある      2. 知っているが参加したことはない      3. 知らない

(4) あなたは、ワークショップ（特定のテーマについて、少人数のグループで話し合い、グループごとに意見や提案をまとめるもの）に参加したことがありますか。

1. 参加したことがある      2. 知っているが参加したことはない      3. 知らない

(5) あなたは、審議会など（学識経験者や地域住民、公募市民などから構成される委員が、市政運営における特定のテーマについて議論や検討を行うもの）における市民委員の公募に応募したことがありますか。

1. 応募したことがある      2. 知っているが応募したことはない      3. 知らない

問14 あなたの市政への関心や参加について、もっともあてはまるもの一つに○をつけてください。

1. 関心があり、ある程度の時間や労力をかけても積極的に参加したい  
2. 関心があり、負担が少なく手軽に参加できるものであれば参加したい  
3. 関心はあるが、参加したいとは思わない  
4. 関心はないが、魅力的と思える条件や参加の依頼・誘い等、きっかけがあれば参加を考えても良い  
5. 関心がなく、参加したいとは思わない  
6. わからない

問 15 あなたは、今後、より多くの市民が市政に参加しやすくなるためには、どのようなことが必要であると思いますか。もっともあてはまるもの一つに○をつけてください。

1. 参加に不慣れな人や進んで発言することが苦手な人でも意見を出しやすい環境であること
2. 参加をより身近に感じられるよう、参加の仕組みや方法、事例などについて具体的な情報提供をすること
3. 参加の機会に関する情報（開催情報など）がより分かりやすく、入手しやすくなること
4. 意見が反映された事例や反映されなかった理由が示されるなど、市民の意見が大切に扱われていると実感できること
5. わからない
6. 必要ない

問 16 札幌市においても国際社会との関係が深まる中、あなたは、姉妹・友好都市<sup>※1</sup>をはじめとした海外諸都市との往来や外国人との交流<sup>※2</sup>等を通して、異文化を理解し、世界の都市と友好を深めていくことに関心がありますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

※1 札幌市の「姉妹・友好都市」は、ポートランド（アメリカ）、ミュンヘン（ドイツ）、瀋陽（中国）、ノボシビルスク（ロシア）、大田（韓国）の5都市です。

※2 「海外諸都市との往来や外国人との交流」とは、スポーツ、文化芸術、教育、観光、経済など様々な分野における交流を指します。

1. 関心がある
2. どちらかと言えば関心がある
3. あまり関心がない
4. 関心が無い

問17 あなたは、この1年間に運動・スポーツを行いましたか。行った場合は、あてはまるものすべてに○をつけてください。

なお、運動・スポーツには、健康づくりを意識して日常生活で行う軽い運動（徒歩通勤、自転車通勤、階段の積極的な利用など）も含まれます。運動・スポーツを行わなかった場合は、「39」または「40」のいずれかに○をつけてください。

※ 障がいに応じた用具やルールの変更などがある競技はもとの競技に含まれます。

例：車いすマラソン → 2. ランニング（ジョギング、マラソン）

ブラインドサッカー → 25. サッカー、フットサル

1. ウオーキング、散歩 (健康づくりを意識した階段の上り下りなどを含む。)	2. ランニング（ジョギング、マラソン）
3. 自転車、サイクリング	4. トレーニング（自宅で行う筋トレ、ストレッチなどの運動を含む）
5. 体操（ラジオ体操、エアロビクス、ヨガ、器械体操などを含む）	6. なわとび
7. ダンス（ジャズダンス、社交ダンス、民謡踊りなどを含む）	8. 登山、ハイキング（オリエンテーリングなどを含む）
9. フリークライミング、ボルダリング	10. 陸上競技
11. スキー	12. スノーボード
13. スケート	14. カーリング
15. アイスホッケー	16. その他のウィンタースポーツ (具体的に： )
17. キャンプ、海水浴	18. 釣り
19. マリンスポーツ（ボート、スキューバダイビングなどを含む）	20. 水泳（水中ウオーキング、アクアエクササイズを含む）
21. 卓球	22. バドミントン
23. テニス、ソフトテニス	24. 野球（キャッチボールなどを含む）
25. サッカー、フットサル	26. バレーボール（ソフトバレーボールなどを含む）
27. バasketボール	28. ソフトボール
29. ドッジボール	30. ラグビー、タグラグビー
31. ボウリング	32. パークゴルフ（グラウンドゴルフなどを含む。）
33. 弓道、アーチェリー、射撃	34. ゲートボール
35. ゴルフ（練習場、シミュレーションゴルフなどを含む）	36. ローラースポーツ（スケートボード、インラインスケートなどを含む）
37. 武道・格闘技（柔道、剣道、空手など）	38. その他 (具体的に： )
39. スポーツを行えなかった ⇒問19へ	40. スポーツをする気がなかった ⇒問19へ

<この設問は、問17で「1」から「38」までのいずれかに○をつけた方にお聞きします。>

問18 あなたが、問17で答えた運動・スポーツを行った日数を全部合わせると、1年間で何日くらいになりますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. 週に5日以上（年251日以上）	2. 週に3日以上（年151～250日）
3. 週に2日以上（年101日～150日）	4. 週に1日以上（年51日～100日）
5. 月に1～3日（年12日～50日）	6. 3ヶ月に1～2日（年4日～11日）
7. 年に1～3日	

問19 あなたは、この1年間に（テレビなどではなく）直接スポーツを観戦しましたか。観戦した場合は、あてはまるものすべてに○をつけてください。なお、直接には何も観戦しなかった方は「15」だけに○をつけてください。

- |                                      |                                   |               |
|--------------------------------------|-----------------------------------|---------------|
| 1. プロ野球                              | 2. プロサッカー                         | 3. プロバスケットボール |
| 4. フットサル（Fリーグ）                       | 5. マラソン                           | 6. ゴルフ        |
| 7. 相撲                                | 8. 格闘技                            | 9. ラグビー       |
| 10. ウィンタースポーツ                        | 11. その他のプロスポーツ（具体的に：            ） |               |
| 12. アマチュアの野球（児童、学生を含む）               | 13. アマチュアのサッカー（児童、学生を含む）          |               |
| 14. その他のアマチュアスポーツ（具体的に：            ） | 15. 直接には何も観戦しなかった                 |               |

問20 あなたは、札幌の水道に関する次の事柄についてどのくらい満足していますか。（1）から（3）までの各項目についてそれぞれあてはまるもの一つに○をつけてください。また、「3. やや不満」「4. 不満」に○をつけた方は、具体的な理由をお書きください。

- |   |         |         |       |              |
|---|---------|---------|-------|--------------|
| (1) 止まることなく水道水を安定してお届けすること<br>（事前にお知らせする水道管の工事などの場合を除く） |         |         |       |              |
| 1. 満足   | 2. やや満足 | 3. やや不満 | 4. 不満 | 5. どちらともいえない |
| 〔具体的な理由： ←————— ]                                       |         |         |       |              |
| (2) 安全で良質な水道水をお届けすること                                   |         |         |       |              |
| 1. 満足   | 2. やや満足 | 3. やや不満 | 4. 不満 | 5. どちらともいえない |
| 〔具体的な理由： ←————— ]                                       |         |         |       |              |
| (3) お客さまサービス（問い合わせ対応・広報）                                |         |         |       |              |
| 1. 満足   | 2. やや満足 | 3. やや不満 | 4. 不満 | 5. どちらともいえない |
| 〔具体的な理由： ←————— ]                                       |         |         |       |              |

問21 あなたが、札幌の水道に関して、今後、一層力を入れるべきだと思う取り組みは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. お客さま対応の向上  |
| 2. 健全経営を続けるための、コスト削減や一層の効率化                                 |
| 3. 将来の水道事業を支えていくための、人材育成や若い世代への技術の継承                        |
| 4. これからも安全な水をお届けするための、水質監視・検査体制の強化                          |
| 5. 水道水の安定供給を維持するための、老朽化した施設や水道管の更新                          |
| 6. 災害などによる被害を最小限にとどめるための、施設の耐震化や応急給水・復旧体制の整備                |
| 7. 環境に優しい水道事業を進めるための、再生可能エネルギーの積極的な活用や、エネルギーの効率的な利用         |
| 8. 安全でおいしい水をお届けするために、施設・水道管の更新、耐震化や水道水の水質などについて、市民にお知らせすること |
| 9. 特にない   |

## 「低炭素社会・エネルギー転換」について

問 22 生ごみ減量・リサイクルの取り組みとして、次の中にあなたのご家庭で行っているものはありますか。  
あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 水を切ってから生ごみを捨てている
2. 使い切れる量だけの食材を購入するよう気をつけている
3. 食材の使い忘れ、作り置きした料理の食べ忘れに気をつけている
4. 食べ残しをしないよう気をつけている
5. ダンボール箱やコンポスター容器などによる堆肥化を行っている
6. 電動生ごみ処理機を使用している
7. その他の生ごみ減量・リサイクルの取り組みを行っている  
(具体的に： )
8. 特に何もしていない

問 23 「生物多様性」とは、地球上には様々な生き物がいて、それらがバランスを保ちながら、つながり合  
って生きていることをいいます。空気や水、衣・食・住など私たちの暮らしはこの生物多様性がもたらす  
様々な恵みにより支えられています。

あなたは、これまで「生物多様性」の言葉の意味を知っていましたか。あてはまるもの一つに○をつけ  
てください。

1. 知っていた
2. 言葉を聞いたことはあるが、意味は知らなかった
3. 知らなかった

問24 環境配慮活動に関してお聞きします。各項目についてお答えください。

(1) 次の再生可能エネルギー機器や省エネルギー機器などのうち、あなたが導入しているものはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |                             |  |
|-----------------------------|--|
| 1. 次世代自動車 <sup>※1</sup>     | 2. 消費電力量見える化機器、HEMS <sup>※2</sup>        |
| 3. 太陽光発電                    | 4. 太陽熱利用                                 |
| 5. ペレットストーブ、薪ストーブ           | 6. エネファーム・コレモ（コージェネレーション <sup>※3</sup> ） |
| 7. 地中熱ヒートポンプ                | 8. エコフィール（灯油式高効率給湯・暖房機）                  |
| 9. エコジョーズ<br>（ガス式高効率給湯・暖房機） | 10. エコキュート・ヒートポンプ温水暖房<br>（電気式高効率給湯・暖房機）  |
| 11. 導入しているものはない             |  |

※1 次世代自動車：具体的には、ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車、電気自動車、燃料電池自動車、クリーンディーゼル自動車、天然ガス自動車など。

※2 HEMS：Home Energy Management System の略。家庭で使うエネルギーを節約するための管理システム。

※3 コージェネレーション：燃料電池やガスエンジンによって、電気と給湯・暖房用の熱を生み出すシステム。

(2) 次のエコライフの取り組みのうち、あなたが常々実践しているものはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。なお、車を所有していないなど、車を運転する機会がない方は、「22」に○をつけてください。

1. 使用していない部屋の灯りをこまめに消す
2. テレビの明るさ設定を変えたり（明るくしすぎない）、見る時間を短くしたりする
3. 冷蔵庫の温度設定を変えたり（冷たくしすぎない）、ドアの開け閉めを短くしたりする
4. 家電製品（照明を含む）の買い替え時には、省エネに配慮した製品を選ぶ（または既に選んだ）
5. 衣服などにより温度調節し、冷房もしくは暖房を使いすぎない
6. 夏は外気を入れて室温を下げたり、冬はカーテンを閉めて熱が逃げないようにする
7. 温水洗浄便座の保温を切るか、保温機能を使う場合は温度を低めに設定する（または温水洗浄便座は使っていない）
8. 電気ポットや炊飯ジャーの保温時間を短くする
9. 積極的に公共交通機関を利用したり、短い距離は自転車や徒歩で移動したりする
10. 駐停車中はなるべくアイドリングストップをする（またはアイドリングストップ機能がある）
11. 車の発進時はおだやかなアクセル操作でゆっくりと加速する
12. 車の走行時は速度変化の少ない運転をする（無駄にアクセルやブレーキを踏まない）
13. 車の減速時はエンジンブレーキを使用する
14. カーエアコンの使用を控えめにする
15. 食器は余分な汚れをふき取ってから洗う
16. 洗濯は、まとめ洗いをする
17. 風呂の残り湯を洗濯などに利用する
18. 入浴時にはシャワーを出しっぱなしにせず、こまめに止める
19. 買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋をもらわない
20. 食材は無駄なく買って使い切る
21. 実践しているエコライフの取り組みはない
22. 車を運転する機会がない



## 「戦略を支える都市空間」

問 25 あなたは、住んでいる地域の住環境に満足していますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

- |               |             |              |
|---------------|-------------|--------------|
| 1. 満足している     | 2. やや満足している | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり満足していない | 5. 満足していない  |              |

問 26 あなたは、公共交通による日常の移動に満足していますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

- |               |             |              |
|---------------|-------------|--------------|
| 1. 満足している     | 2. やや満足している | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり満足していない | 5. 満足していない  | 6. 利用しない     |

最後にあなたご自身のことについてお聞きします。あてはまるものに○をつけてください。

F 1 あなたの性別は

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

F 2 あなたの年齢は（令和2年2月1日現在）

- |            |            |            |            |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 18～19 歳 | 2. 20～29 歳 | 3. 30～39 歳 | 4. 40～49 歳 |
| 5. 50～59 歳 | 6. 60～64 歳 | 7. 65～69 歳 | 8. 70 歳以上  |

F 3 あなたは現在何区にお住まいですか

- |        |        |       |        |         |
|--------|--------|-------|--------|---------|
| 1. 中央区 | 2. 北区  | 3. 東区 | 4. 白石区 | 5. 厚別区  |
| 6. 豊平区 | 7. 清田区 | 8. 南区 | 9. 西区  | 10. 手稲区 |

ご協力ありがとうございました。同封の封筒に入れて、〇月〇日（〇）までに投函してください。